

取付設置説明書 洗面化粧台 アクアハート洗面

W750
W900



■取付設置説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に取付設置してください。

特に「安全上のご注意」（4~5ページ）は、取付設置前に必ずお読みください。

■取付設置説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で取付設置されたことにより事故や損害が生じたときは、当社では責任を負えません。

また、その取付設置が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

■この商品は日本国内専用品ですので、日本国外での設置はしないでください。

■配管工事は、すべて「水道法」「建築基準法」「各都市の条例、規定」に準じて行ってください。

■電気配線工事は、「電気設備技術基準」や「内線規程」に従って確実に行ってください。配線工事は、電気工事士の資格が必要です。

■梱包材や残材は、「廃棄物処理法」に従って適切に処理してください。

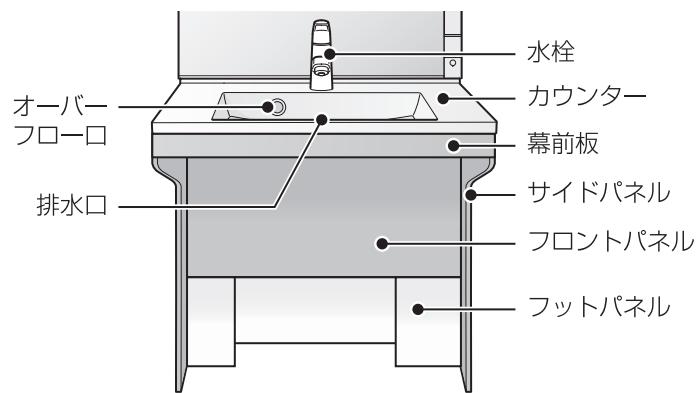
もくじ

●取付設置の前に	2
各部のなまえ	2
取り付けの流れ	3
安全上のご注意	4
取付設置上のお願い	6
部品の確認	7
寸法図	11
配線図	13
取付設置前の確認	14
●取付設置手順	16
1. フロアキャビネット	16
2. 配管工事	19
3. ミラー	26
4. 照明	37
5. その他の部材	42
6. 点検（仕上げ）	44

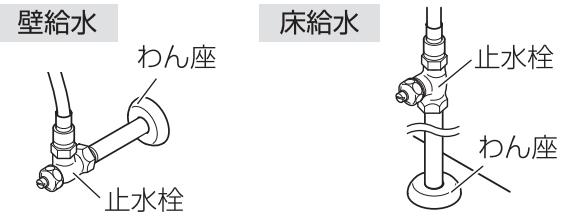
取付設置の前に

各部のなまえ

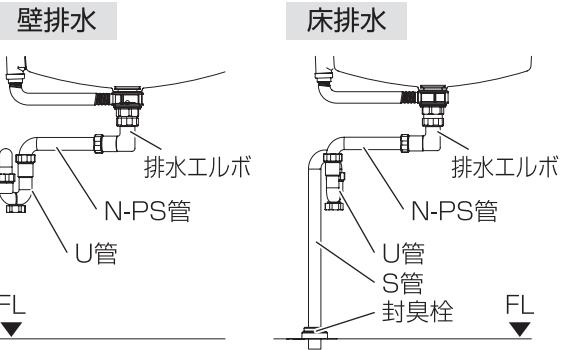
フロアキャビネット



■給水部

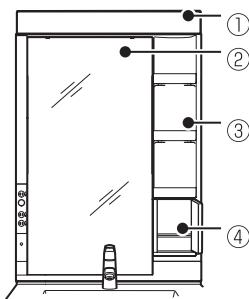


■排水部



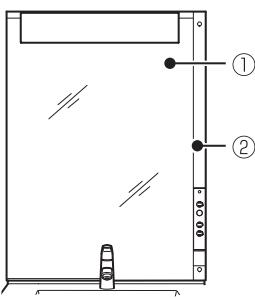
ミラー

ミラーキャビネット



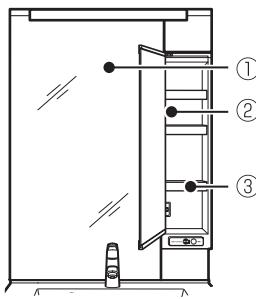
- ①照明(スタンダードLED)
- ②ミラー
- ③着脱トレイ(耐荷重:1kg)
- ④エチケットケース

1面鏡



- ①ミラー
- ②スイッチコンセントタワー

2面鏡



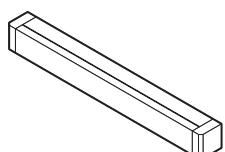
- ①メインミラー
- ②ミラー付収納
- ③可変トレイ(耐荷重:1kg)

照明

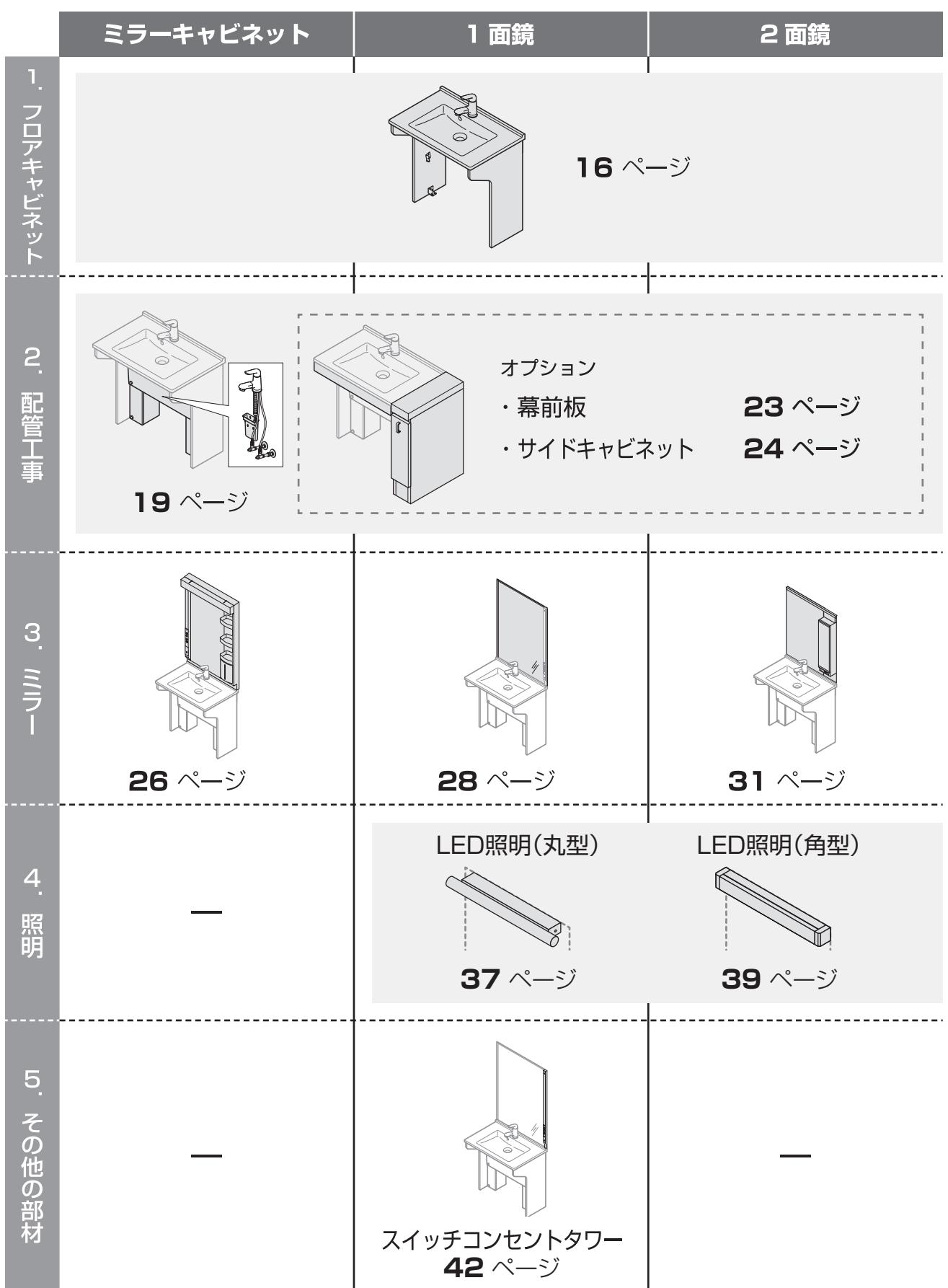
LED照明(丸型)



LED照明(角型)



取り付けの流れ



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取付設置をしたときに生じる危害や損害の程度を
区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)



「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

	<p>絶対に分解したり、修理・改造したりしない 落下して、けがの原因となります。</p>		<p>棒端子は絶縁被覆を奥まではめ、必ずコネクタの奥まで差し込む 火災の原因となります。</p>
	<p>設置時にねじなどで電気コードを傷つけない 電気コードを傷つけると火災のおそれがあります。</p> <p>サイドパネルとサイドキャビネットをねじで接続・固定しない サイドパネルが変形・破損するおそれがあります。</p>		<p>結線後、確実に結線されているか、コードを軽く引っ張り確認する 火災の原因となります。</p>
	<p>製品の固定は壁構造を確認し、指定の位置に固定用木桿があることを確認し、取付設置説明書どおり正しく行う 落下して、けがの原因となります。</p> <p>固定は、必ず指定の取付部品、ねじ類を使用する 落下して、けがの原因となります。</p> <p>水道工事は、関連する法令・規定にしたがって必ず「有資格者」が行う 水漏れ、拡大損害の原因となります。</p> <p>電気工事は、関連する法令・規程にしたがって必ず「有資格者」が行う 火災、感電、水漏れの原因になることがあります。</p> <p>洗面化粧台の電源プラグは定格 15A・交流 100V の壁コンセントを単独で使う 火災の原因となります。</p> <p>組み込まれる電気機器・水栓などについては、それぞれの取付・設置説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置する 思わぬ事故や故障の原因になることがあります。</p>		<p>コードは必ず指定の取り出し口から出す コードを本体と壁の間に挟み込むと発熱、火災のおそれがあります。</p> <p>結線後、コード類、コネクタなどが引つかかって壁に挟まったりしないように、ミラー付収納側にビニール製テープなどで仮固定するコードに傷がつき、発火・火災の原因となります。</p> <p>電源線は端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む 差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。</p> <p>メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に LED 照明を取り付けた場合は、金属部を絶縁する 漏電、火災のおそれがあります。</p> <p>LED 照明のスイッチが調光器付きの場合は、一般的の入切スイッチに交換する 火災のおそれがあります。</p>

⚠ 注意

 禁止	<p>カウンター(ボール)の上に乗って作業しない キャビネットが破損し、けがをするおそれがあります。</p> <p>木部組み立てに関してはインパクトドライバーを使用しない ねじが空回りして部品固定ができずに部品が落下し、けがをするおそれがあります。</p> <p>湯側給水管と止水栓を接続するときは、オーバーフロー管と湯側給水管を接触させない オーバーフロー管表面が湯側給水管で摩耗し、水漏れするおそれがあります。</p> <p>照明器具の上に物を載せない 落下・破損して、けがをするおそれがあります。</p>	 必ず守る	<p>取付設置後、がたつきがないか確認する キャビネットが転倒してけがをするおそれがあります。</p> <p>パネル類をねじで固定するときは、手回しドライバーを使用する 電動ドライバーなどを使用するとねじが空回りし、パネルが落下して、けがをするおそれがあります。</p> <p>シャワーホースが水受けタンク内にうまく納まるか、数回引き出して確認する 水漏れ、拡大損害の原因となります。</p> <p>棚受けの取り付け、棚のセットは確実に行う 棚が落下し、けがをするおそれがあります。</p>
	<p>ねじで固定する場合は、必ずドライバーで行い、締めすぎによるねじの空回り、頭(スリフリ+)つぶれのないようにする キャビネットが転倒してけがをするおそれがあります。</p> <p>組み込まれる電気機器・水栓などについては、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置する 思わぬ事故や故障の原因となります。</p>		<p>ミラーおよびミラー受け金具は取付指定位置に確実に取り付ける 使用中に外れるなど、けがの原因となります。</p> <p>シーリング材充てんは指定個所に確実に行う 確実にシーリング材充てんないと、水漏れの原因となります。</p>
	<p>配管工事は確実に行う 水漏れの原因となります。</p>		<p>ゴムの封臭栓は使用せずに、P管セットに付属のアダプターを使用する ゴムの封臭栓を取り付けると、水漏れするおそれがあります。</p>
	<p>排水トラップ・排水配管は指定の位置に接続し、排水管に無理な力がかかるないことを確認する 排水管取付部が破損し、水漏れ、拡大損害の原因となります。</p> <p>水道工事后は必ず、給水給湯を行い、配管接続部および給排水各部の水漏れがないことを確認する 水漏れ、拡大損害の原因となります。</p> <p>取付設置完了後は、排水栓を閉めた状態で、吐水を全開にして水がボール面からあふれそうな場合は、止水栓を絞って流量の調整を必ず行う 水漏れ、拡大損害の原因となります。</p> <p>排水器具・排水管の取り付け、および給排水配管の接続部分のシールは確実に行う 水が漏れたり、湿気が上がり床などが腐るおそれがあります。</p>		<p>下サッシは底面のパッキンをつぶすように下に押しつけながら、取り付ける カウンターのすき間から、本体キャビネット裏側に水がまわるおそれがあります。</p> <p>ミラーに上サッシが 5mm 以上かかるようにする 落下事故の原因となります。</p> <p>工事完了後は、ミラーの傾き、がたつき、ゆるみがないことを必ず確認する ミラーの取り付けに異常があると、使用中に落下してけがをするおそれがあります。</p> <p>上サッシは、ずれ防止用ねじで必ず固定する 落下事故の原因となります。</p> <p>器具はつまみねじで確実に取り付ける 落下してけがをするおそれがあります。</p>

取付設置上のお願い

全般

- 水栓は、市町村の水道局の許可が必要な場合、許可がおりてから工事を行う
寒冷地には寒冷地仕様の給水栓が必要です。
- 上水道でのみ使用する
井戸水（地下水）を使用した場合、スケールなどの発生で製品の故障の原因となります。
- 直射日光や殺菌灯の光があたる場所での使用は避ける
褐色やソリの原因になります。
- 電源は必ず適正配線された屋内配線または、コンセントから取る
- 浴室など湿気の多い場所への設置は避ける
漏電したり、木部が水分を含み膨れたりするおそれがあります。

- 壁排水でPトラップが必要な場合は、あらかじめ購入店でお求めください。
- 水栓からの吐水量が少ない場合は、吐水口先端の整流網・散水板を外して掃除する
吐水口先端に配管の切粉など、ごみが詰まっていることが考えられます。
- あらかじめ「混合水栓の使用条件」を参照し、給水・給湯圧を確認する
混合水栓は通水抵抗が大きいため、給湯機器の種類や水圧の条件により、十分なお湯の量が得られなかったり、湯水の混合が円滑にできない場合があります。
- 水栓のレバーを全開にして、洗面ボールから水があふれる場合、必ず止水栓を絞って、流量調整する

キャビネット

- 製品を固定する壁面は平らに、かつ床面に対して垂直に仕上げる
幅木などがある場合は、建築物と調整し、製品が壁面にすき間なく固定できるようにする
壁面が平らでない場合、製品が変形し、扉などに著しい段差が生じることがあります。

ミラーキャビネット

- ミラーキャビネットを梱包から出して仮置きするときは、水平で安定した場所に養生シートなどを敷き、製品背面を下にする
壁面などに立て掛けて仮置きした場合、スイッチボックス部分が変形するおそれがあります。

水栓

- 「給湯圧」は「給水圧」よりも低く設定する

電気温水器

- 電気温水器は、市町村の水道局の許可が必要な場合、許可がおりてから工事を行う
- 電気温水器はボイラーに属しません。ボイラー技師を雇用する必要はありません
- 給水は水道水以外は使用しない
塩分・石灰分など不純物が多く含まれている地域では使用しないでください。
- 電気温水器を設置する場合、建築側に電源コンセントが必要です
- アース工事は必ず行う
- 電源は必ず適性配線された専用分岐回路から取る
電気温水器用とミラーキャビネット用の2回路必要です。

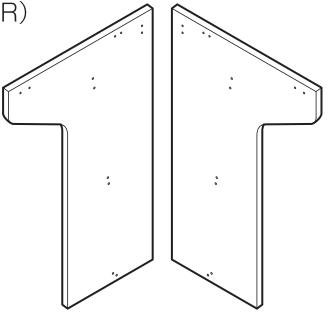
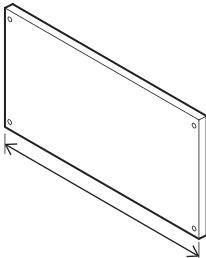
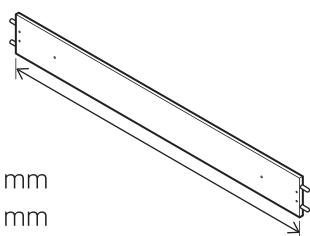
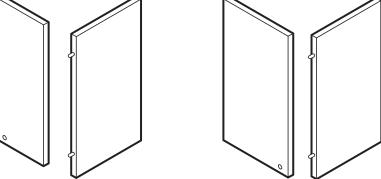
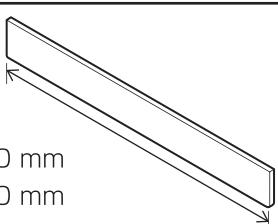
LED照明

- ほたるスイッチと接続する場合は、照明器具1台につきスイッチ3個までにする
4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切りにしても消灯しないことがあります。

部品の確認

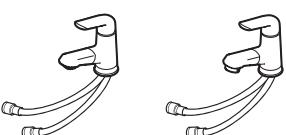
[寸法単位：mm]

■パネルセット

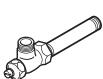
部品名	入り数	部品名	入り数
サイドパネル（L/R） 下穴加工あり 	各1	フロントパネル W750 : 710 mm W900 : 860 mm 	1
エンドパネル W750 : 714 mm W900 : 864 mm 	1	フットパネル（W110/W150） 	各1
サイドパネル固定金具 (シルバー) 	6	接着剤 	1
固定ねじ なべタッピンねじ $\oplus \phi 4 \times 12$ 	38	フロントパネル固定金具(上) (シルバー) 	2
壁固定用ねじ 座付なべ頭タッピンねじ $\oplus \phi 5 \times 50$ 	2	フロントパネル固定金具(下) 	2
水受けタンク用ねじ トラスタッピンねじ $\oplus \phi 4 \times 25$ 	2	フットパネル固定金具 	2
オプション 幕前板 W750 : 740 mm W900 : 890 mm 	1	幕前板固定金具 	4
		なべタッピンねじ $\oplus \phi 4 \times 8$ 	16

部品の確認

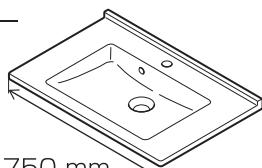
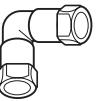
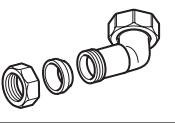
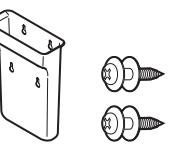
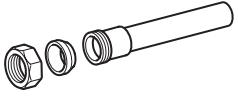
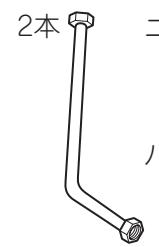
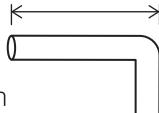
■水栓

部品名	入り数
マルチシングルレバー水栓（スゴピカタイプ） 	仕様により どちらか 1

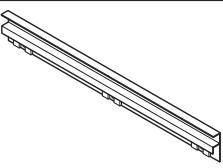
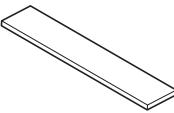
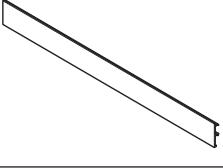
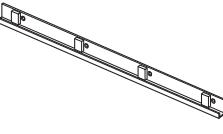
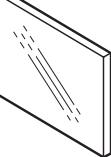
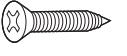
■止水栓（オプション）

部品名	入り数
壁給水 	仕様により どちらか 1 セット

■カウンター

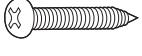
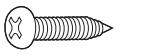
部品名	入り数	部品名	入り数	部品名	入り数
カウンター  W750 : 750 mm W900 : 900 mm	1	排水エルボ 	1	チーズセット 	1
水受けタンク 		I管セット 			
U管（封臭栓付） 直管タイプ 	1	内部配管セット 銅管 2本 	1	ニップル 2個 	1
N-PS管  W750 : 230 mm W900 : 300 mm	1	排水栓 	1	パッキン 6枚 	

■1面鏡

部品名	入り数	部品名	入り数
上サッシ  W750 : 700 mm W900 : 850 mm	1	すき間埋めパッキン 	1
上サッシカバー  W750 : 700 mm W900 : 850 mm	1	上サッシすき間埋めシール 	1
下サッシ  W750 : 700 mm W900 : 850 mm	1	裏当てパッキン W40×H40×t5 	8
ミラー 	1	上下サッシ固定用ねじ 皿 $\oplus \phi 3.5 \times 30$ タッピンねじ ※W750の場合は 6本使用します。	8
照明用配線コード 	1	上サッシずれ防止用ねじ 皿 $\oplus \phi 3.5 \times 30$ タッピンねじ 	2
		照明固定金具 	2
		照明固定用ねじ トラス $\oplus \phi 4 \times 6M$ 	2

部品の確認

■スイッチコンセントタワー

部品名	入り数	部品名	入り数
本体 	1	壁面固定用ねじ（長） なべ $\oplus \phi 4.5 \times 63$ タッピンねじ 	2
		壁面固定用ねじ（短） なべ $\oplus \phi 4.5 \times 45$ タッピンねじ 	1
		化粧用キャップ 	2

■2面鏡

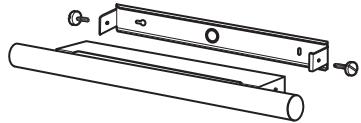
部品名	入り数	部品名	入り数
上サッシ W750: 750 mm W900: 900 mm	1	ミラー調整パネル（上） W200×H89×t5	1
上サッシカバー W750: 750 mm W900: 900 mm	1	ミラー調整パネル（下） W200×H150×t5	1
下サッシ W750: 750 mm W900: 900 mm	1	パネル固定用ねじ（化粧キャップ・ワッシャー付） ⊕Φ4×25	4
ミラー	1	上サッシすき間埋めシール	1
ミラー付収納	1	裏当てパッキン W40×H40×t5	14
照明用配線コード	1	上下サッシ固定用ねじ 皿⊕Φ3.5×30 タッピンねじ	8
すき間埋めパッキン	1	上サッシずれ防止用ねじ 皿⊕Φ3.5×30 タッピンねじ	2
		壁面固定用ねじ（化粧キャップ付） 特平⊕Φ4×45 タッピンねじ	4
		可変トレイ	3
		照明固定金具	2
		照明固定用ねじ トラス⊕Φ4×6M	2

部品の確認

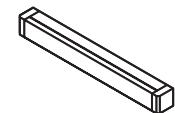
■ミラーキャビネット

部品名	入り数		入り数	部品名	入り数
ミラー キャビネット	1	照明カバー	1	壁面固定用ねじ (化粧キャップ付) ⊕Φ4×60	1
		エチケットケース	1	壁面固定用ねじ (化粧キャップ・ワッシャー付) ⊕Φ4×40	1
				十字穴付タッピンねじ なべ⊕Φ4×60	2

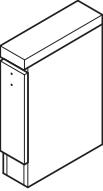
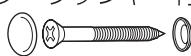
■LED照明(丸型)

部品名	入り数	部品名	入り数
本体 	1	取付板固定用ねじ なべ \oplus $\phi 3.8 \times 30$ 木ねじ ※本体内部に付属しています。	2 

■LED照明(角型)

部品名	入り数	部品名	入り数	部品名	入り数
本体 	1	取付板固定用ねじ なべ \oplus $\phi 3.8 \times 30$ 木ねじ ※本体内部に付属しています。	2 	取付板固定用ねじ なべ \oplus $\phi 3.8 \times 13$ 木ねじ ※本製品には使用しません。破棄してください。	2 

■サイドキャビネット

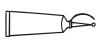
部品名	入り数	部品名	入り数
本体 	1	取っ手	
		取っ手固定ねじ 十字穴付ウスバインド小ねじ 4×25	
壁面固定ねじ(化粧キャップ・ワッシャー付) 皿4.5×60 	2	すき間テープ	

部品の確認

■使用工具

 φ3.2ドリル	 ドライバー \oplus 推奨：軸の長さ400mm程度
 パイプカッター	 モンキーレンチ またはスパナ

■現場調達部材

 シーリング材 推奨：GVR5111(ホワイト)	 シールテープ
 マスキングテープ	 塩ビパイプ用接着剤

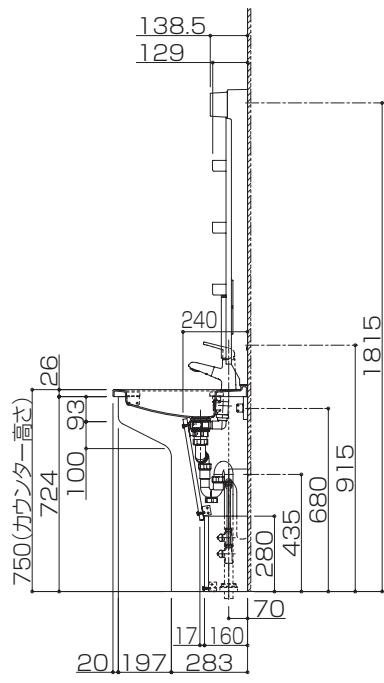
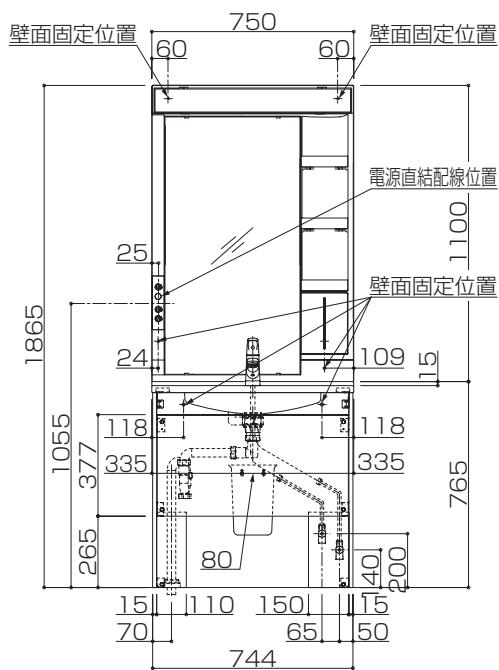
寸法図

[寸法单位 : mm]

お願い

公差は±5mmを守ってください。
水漏れ、拡大損害の原因となります。

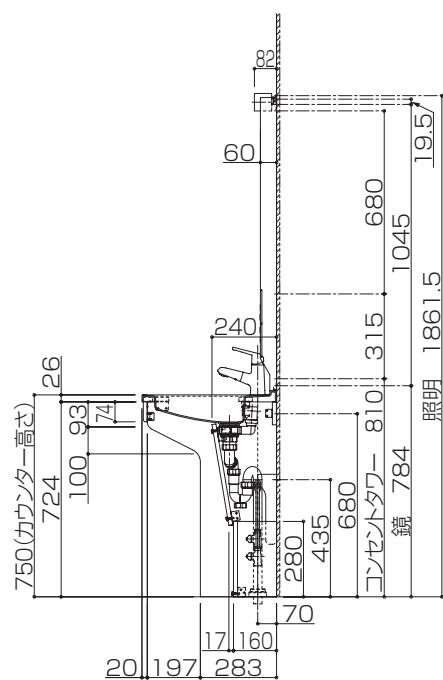
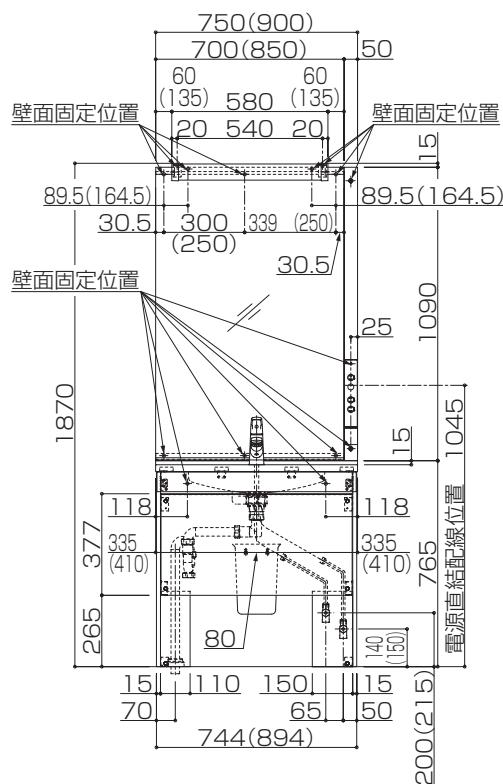
ミラーキャビネット W750



*電気温水器・自動水栓の取り付けかたについては、電気温水器・自動水栓に付属の取付設置説明書を参照してください。

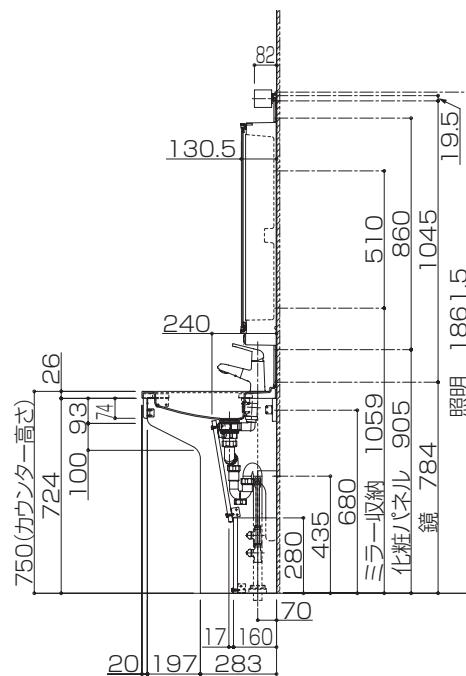
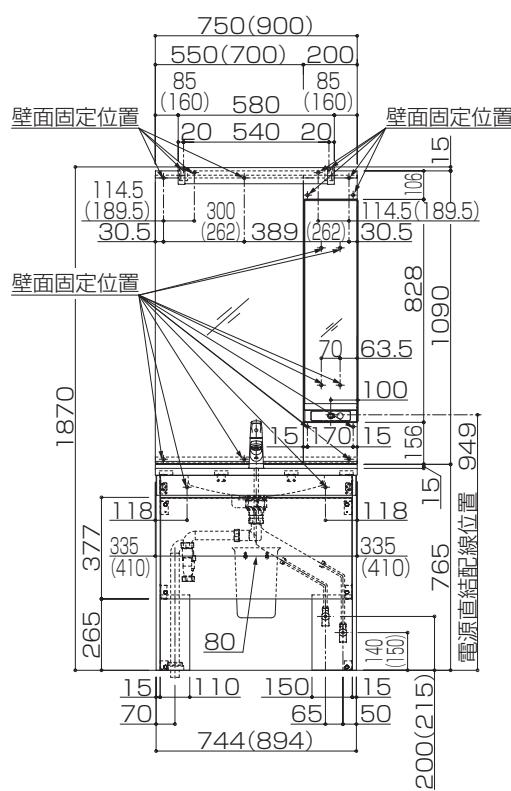
寸法図

1面鏡 W750・W900



※ () 内寸法はW900の場合。

2面鏡 W750・W900



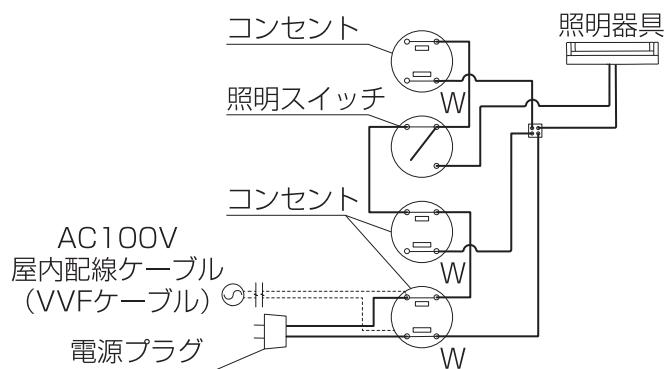
※ () 内寸法はW900の場合。

*電気温水器・自動水栓の取り付けかたについては、電気温水器・自動水栓に付属の取付設置説明書を参照してください。

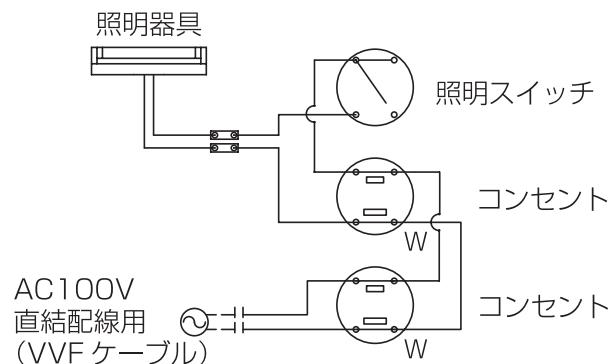
配線図

※Wは接地側を示す

■ミラーキャビネット

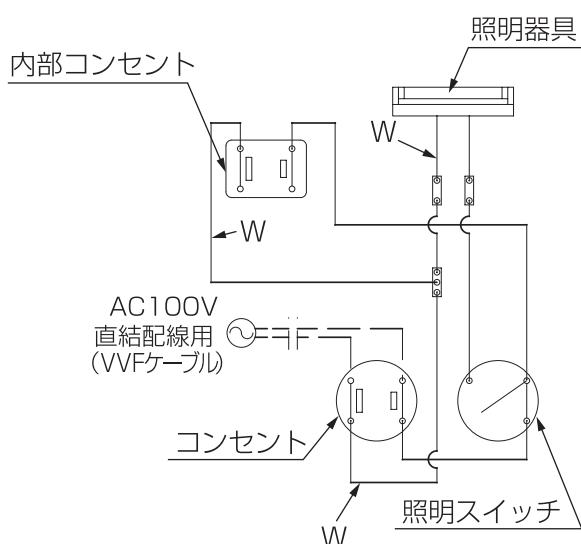


■1面鏡



配線図

■2面鏡



取付設置前の確認

[寸法単位：mm]

※本書では、左排水仕様を説明しています。
右排水仕様は対称となります。（ミラーキャビネットは除く）

■木棧位置の確認

お願い

●壁面がコンクリート・タイルの場合

固定用ねじ径に適合した市販のプラグを使用してください。

●壁裏面に固定用木棧がない場合

壁面前に固定用木棧を取り付けるか、12mm以上のJAS規格合板相当を1枚貼り付けてください。

■配管位置の確認

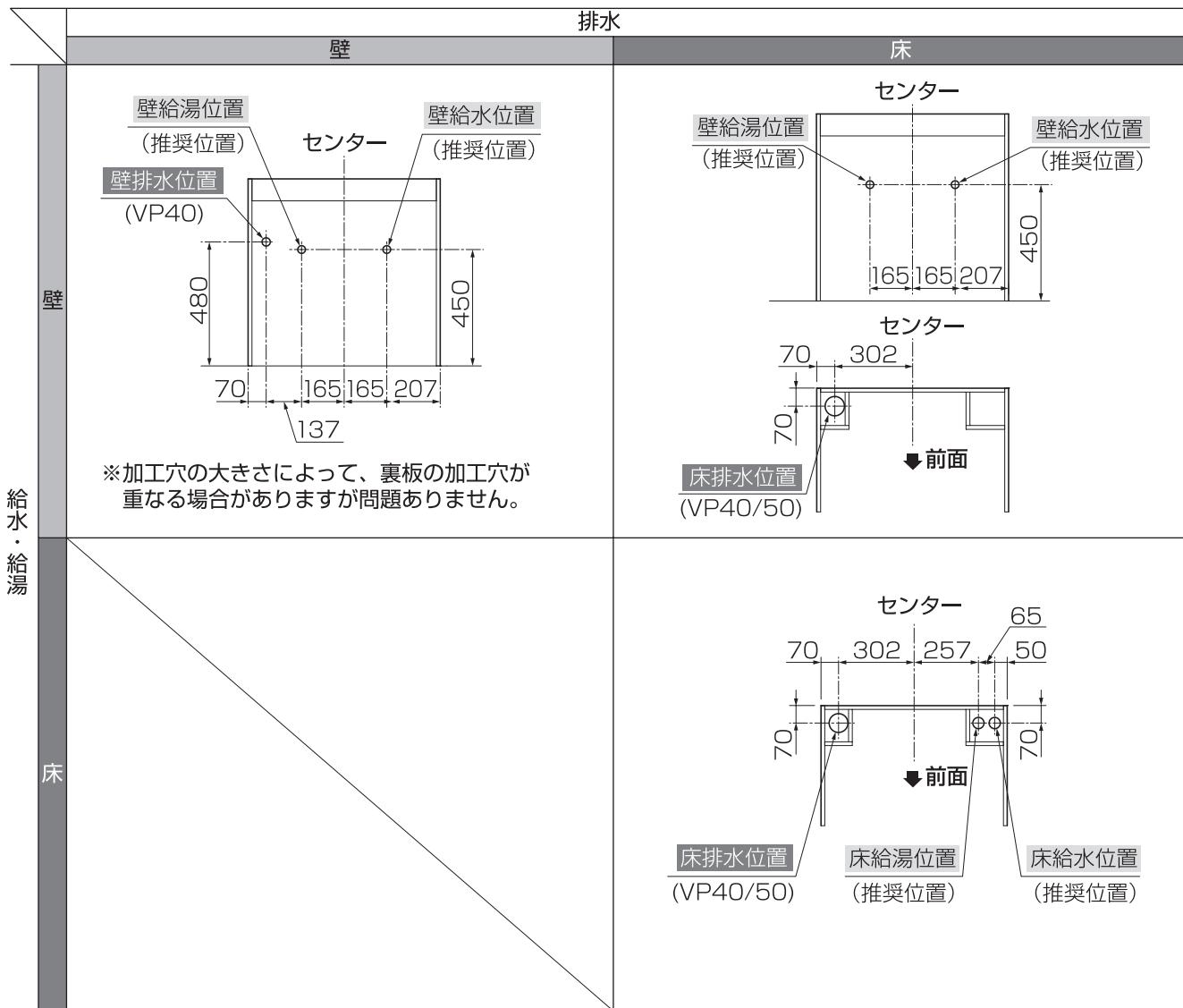
お願い

公差は±5mmを守ってください。

水漏れ、拡大損害の原因となります。

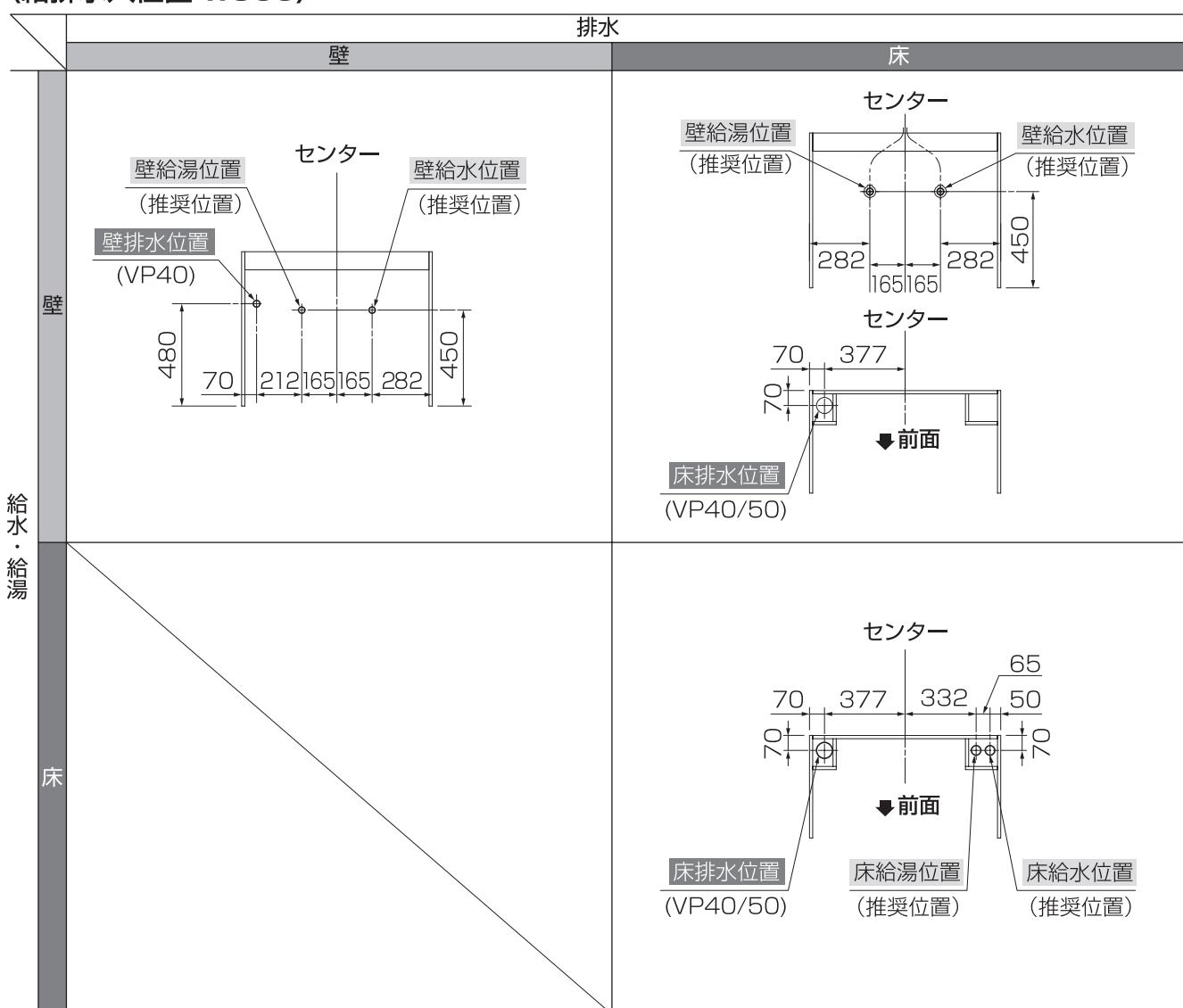
〈給排水穴位置 W750〉

取付設置前の確認



※電気温水器・自動水栓の取り付けかたについては、電気温水器・自動水栓に付属の取付設置説明書を参照してください。

〈給排水穴位置 W900〉



※電気温水器・自動水栓の取り付けかたについては、電気温水器・自動水栓に付属の取付設置説明書を参照してください。

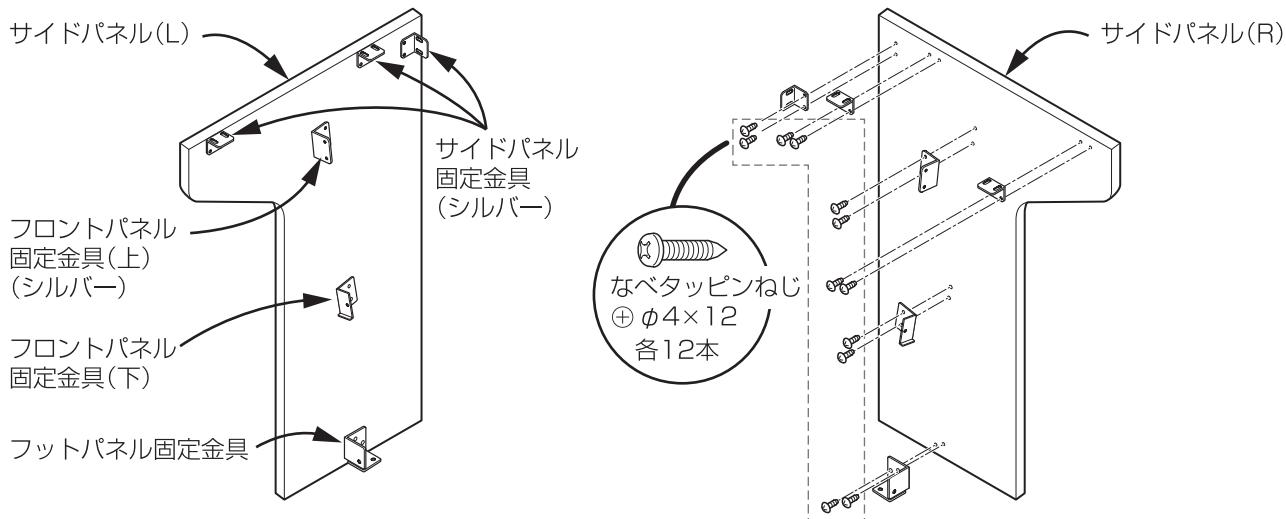
取付設置手順

1. フロアキャビネット

[寸法単位：mm]

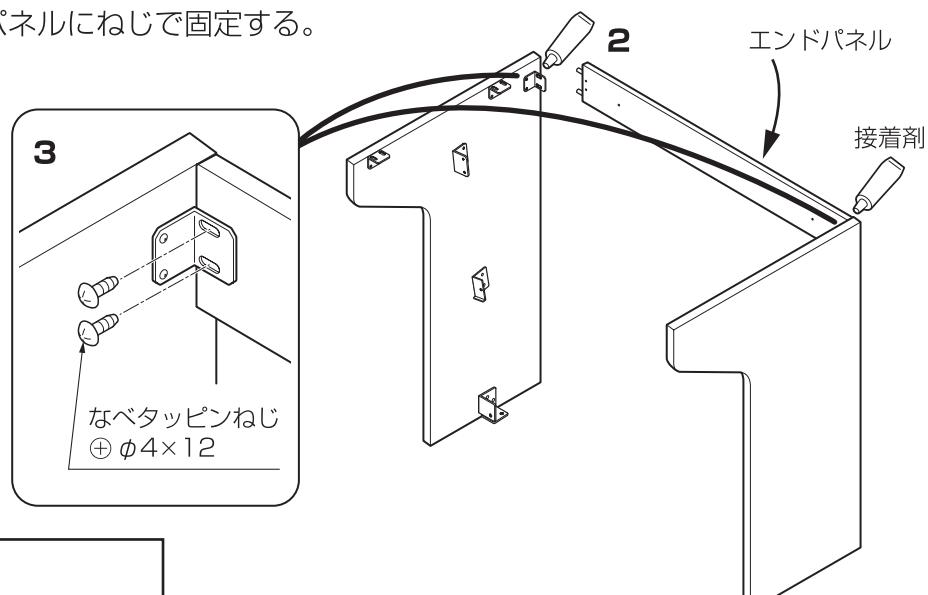
1 キャビネットを組み立てる

1. サイドパネルに、金具を取り付ける。（各6か所）
※下穴の位置に取り付けてください。



2. サイドパネルのダボ穴に接着剤を流し込み、エンドパネルとねじで固定する。
※パネルを取り付ける際、すき間なく奥までしっかりと押し込み固定してください。

3. エンドパネルをサイドパネルにねじで固定する。



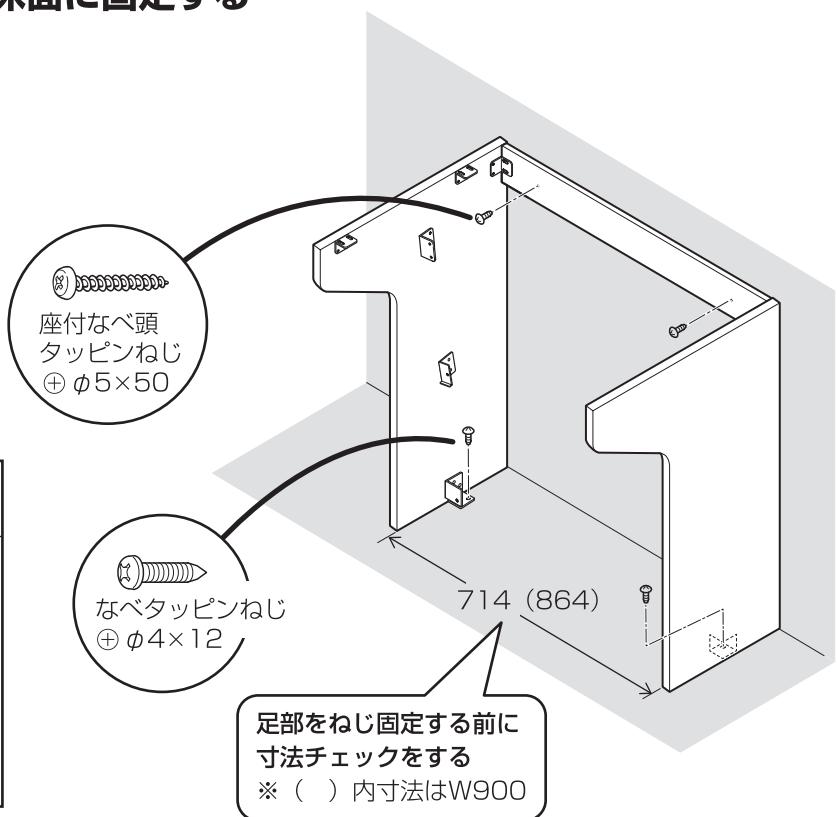
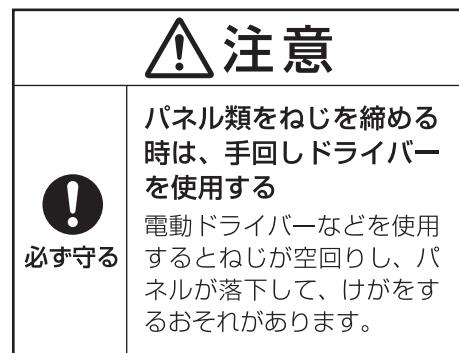
！注意



パネル類をねじを締める時は、
手回しドライバーを使用する
電動ドライバーなどを使用すると
ねじが空回りし、パネルが落下し
て、けがをするおそれがあります。

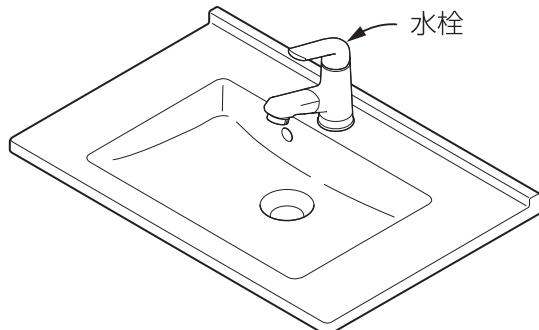
2 キャビネットを壁面と床面に固定する

ねじで固定する。（4か所）



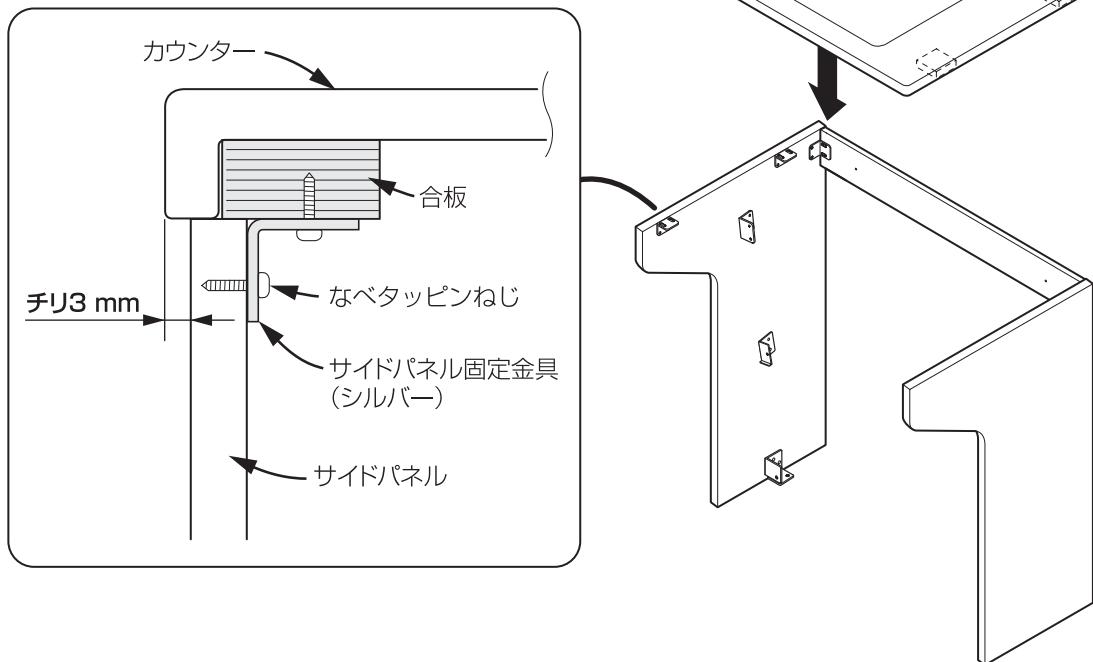
3 カウンターに水栓を取り付ける

水栓に付属の施工説明書を参照してください。



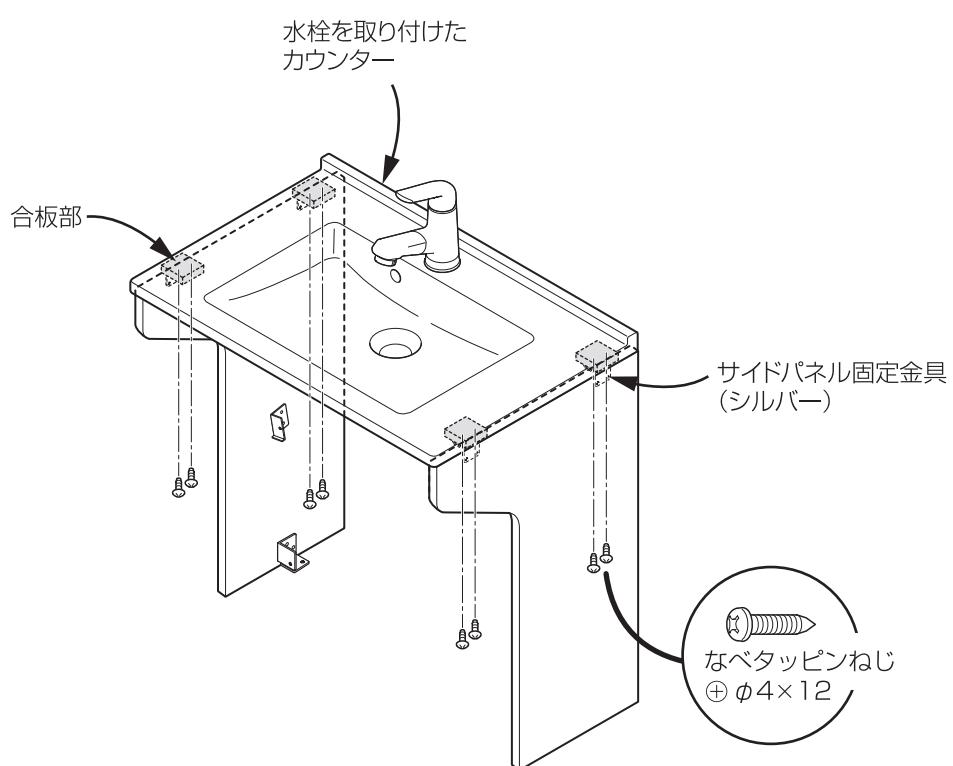
4 カウンターをキャビネットに取り付ける

- カウンターとサイドパネルとのチリを両側に3 mmずつ取って取り付ける。



- カウンターの合板部をサイドパネル固定金具にねじで固定する。

1.
フロアキャビネット



2. 配管工事

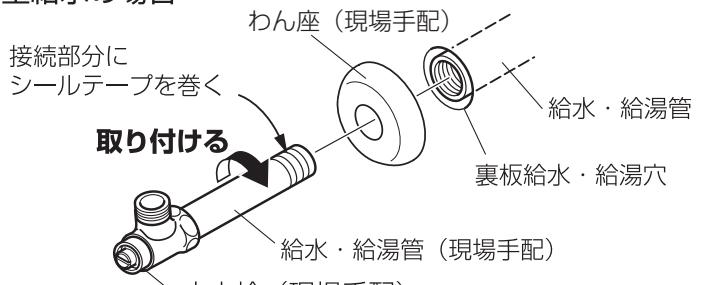
[寸法単位 : mm]

1 止水栓を取り付ける

1. シールテープを使用し、給水管に止水栓を取り付ける。

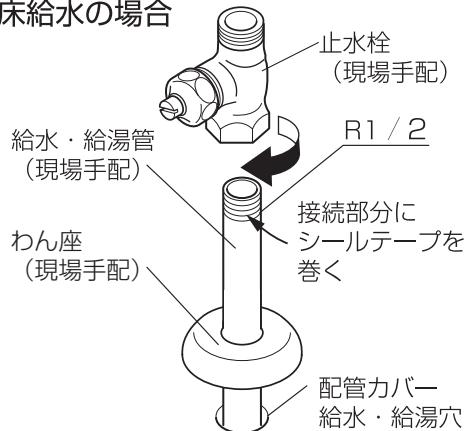
※シールテープ、止水栓(床給水の場合は、給水・給湯管も)は現場手配してください。

■壁給水の場合



※水栓が凍結するおそれのある地域では、
水抜き機能付きの止水栓をおすすめします。

■床給水の場合



お願い

止水栓は、真上に向けて立ち上がるよう取り付けてください。

傾けて取り付けると、止水栓とフロントパネルやフットパネルが当たるおそれがあります。

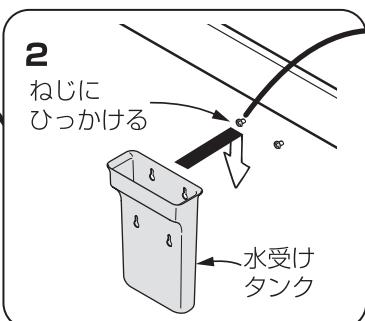
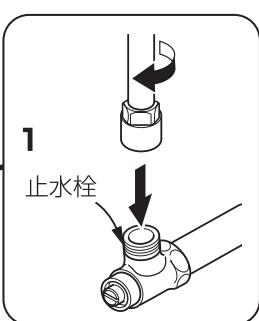
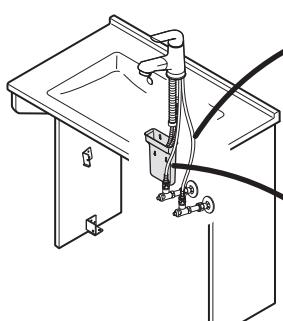
2 給水・給湯管、水受けタンクを取り付ける

1. 止水栓と接続する。

2. 壁面にねじを取り付け、ねじに水受けタンクをひっかける。

お願い

シャワーホースが水受けタンク内に
うまく納まるか数回引き出して
確認してください。



③ 排水トラップを取り付ける

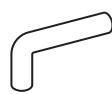
部材構成

■標準セット(床抜き)

- Ⓐチーズセット ⒷI管セット
数量:1 数量:1



- ⒸN-SP管 ⓁUトラップセット ⓃSL管
(勾配93°) 数量:1 数量:1
数量:1



- Ⓕ防臭ソケット
(ゴム製)
数量:1



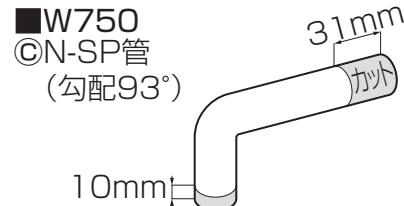
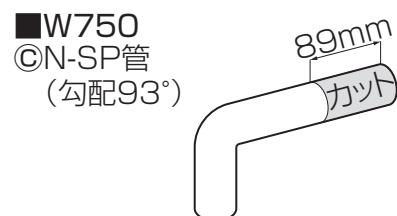
■壁抜きの場合の追加部材

- ⒼN-SP管 ⃝防臭ゴム
(勾配なし90°) (樹脂+ゴム製)
数量:1 数量:1

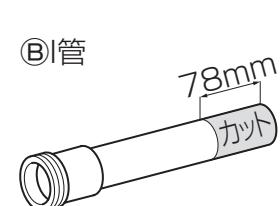
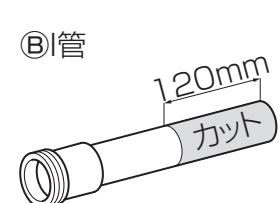


排水管を加工する

床排水の場合



壁排水の場合

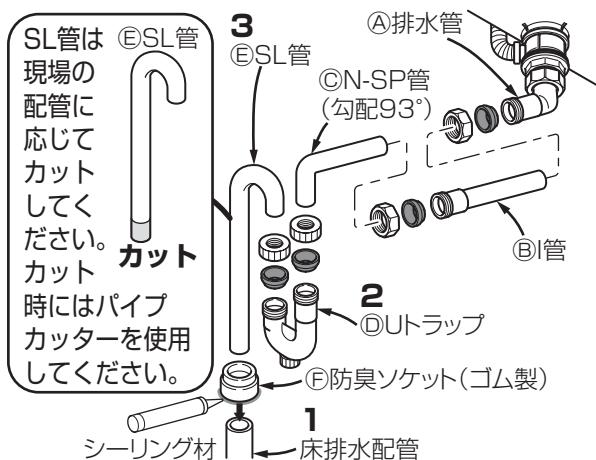


■床排水の場合

1. 床排水配管に防臭ソケット(ゴム製)をはめ込む。

お願い

防臭ソケット(ゴム製)の裏側をシーリングし、臭いもれを確実にとめてください。



2.
配管工事

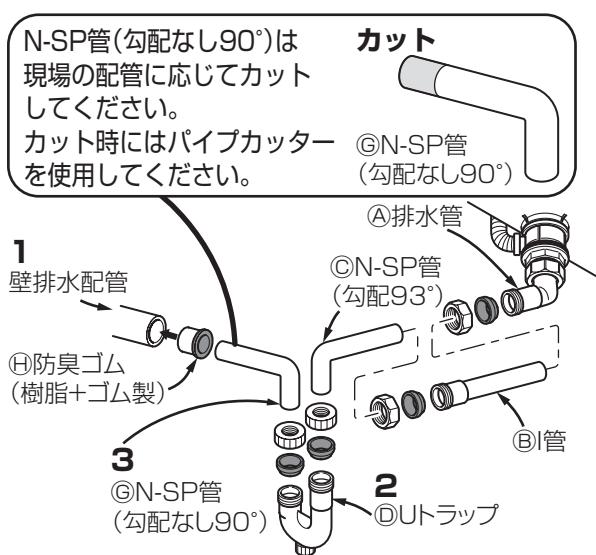
2. 排水管にUトラップを接続する。
3. UトラップにSL管を取り付ける。
4. 排水トラップの接続部からの水漏れがないことを確認する。

■壁排水の場合

1. 壁排水配管と防臭ゴム(樹脂+ゴム製)を塩ビパイプ用接着剤で接着する。

お願い

シーリングを行い、すき間やがたつきをなくしてください。



! 注意



防臭ソケット(ゴム製)は使用せずに、N-SP管(勾配なし90°)に付属の防臭ゴム(樹脂+ゴム製)を使用する
防臭ソケット(ゴム製)を取り付けると、水漏れするおそれがあります。

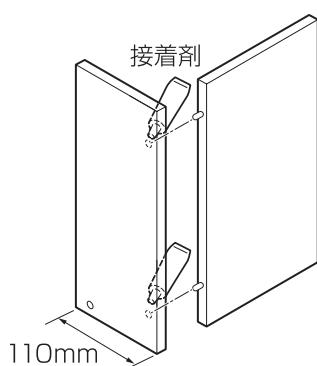
4 フットパネルを組み立てる

ダボ穴に接着剤を流し込み、フットパネルを組み立てる。

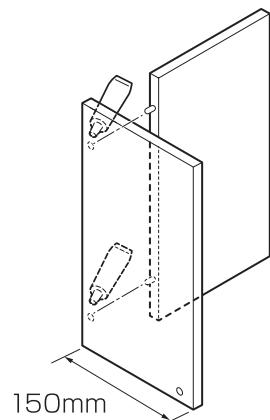
※排水栓の設置側にW110のフットパネルを配置してください。

	排水栓が右側の場合	排水栓が左側の場合
R	W110	W150
L	W150	W110

フットパネル(W110)



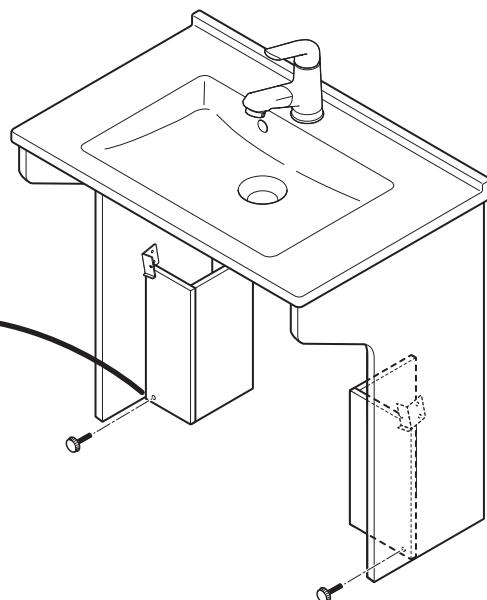
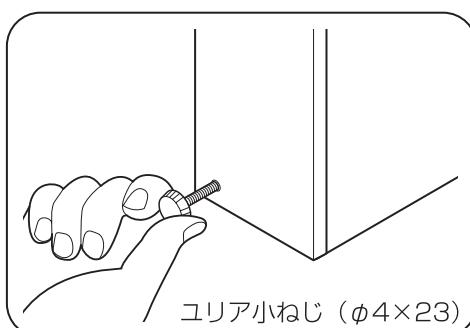
フットパネル(W150)



5 フットパネルを取り付ける

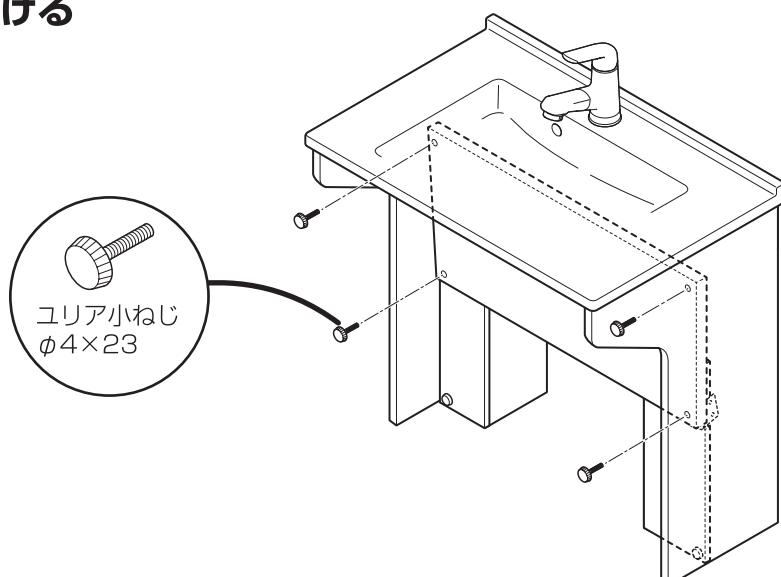
下側のねじを取り付ける。

※上側はフロントパネルを取り付けるときに固定します。

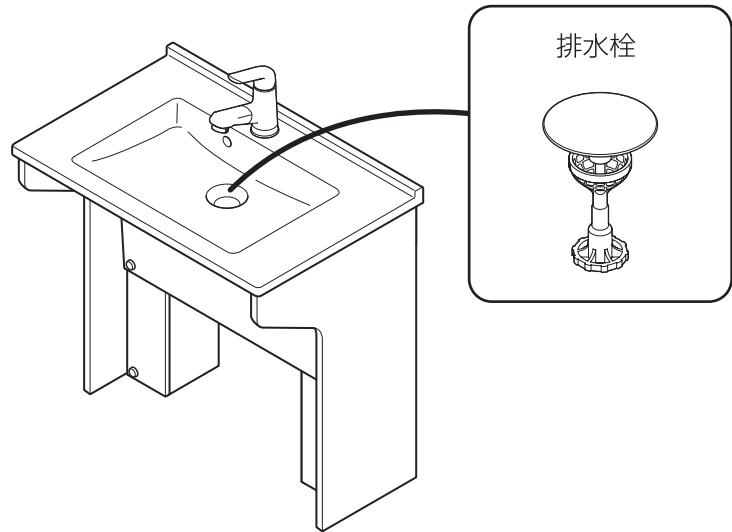


6 フロントパネルを取り付ける

下側のねじから取り付ける。

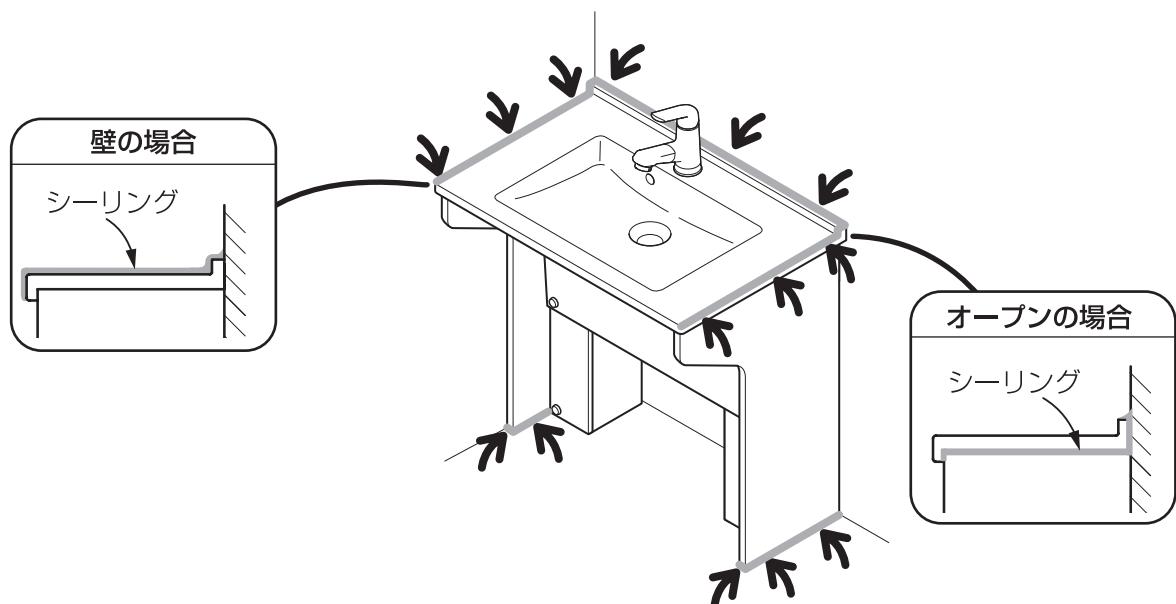


7 排水栓を取り付ける



8 シーリングする〈推奨：GVR5111（ホワイト）〉

カウンターと壁をシリコンシーリングする。



お願い

- シーリング前に、ねじ止め部にすき間や緩みがなく、がたつきがないことを確認してください。
- シーリング箇所の脇に、マスキングテープを貼り付けてください。
- すき間のないようにシーリングをしてください。

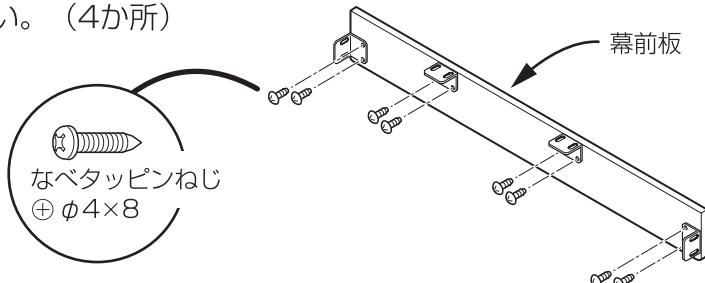


- シーリング後、マスキングテープをはがしてください。

幕前板（オプション）

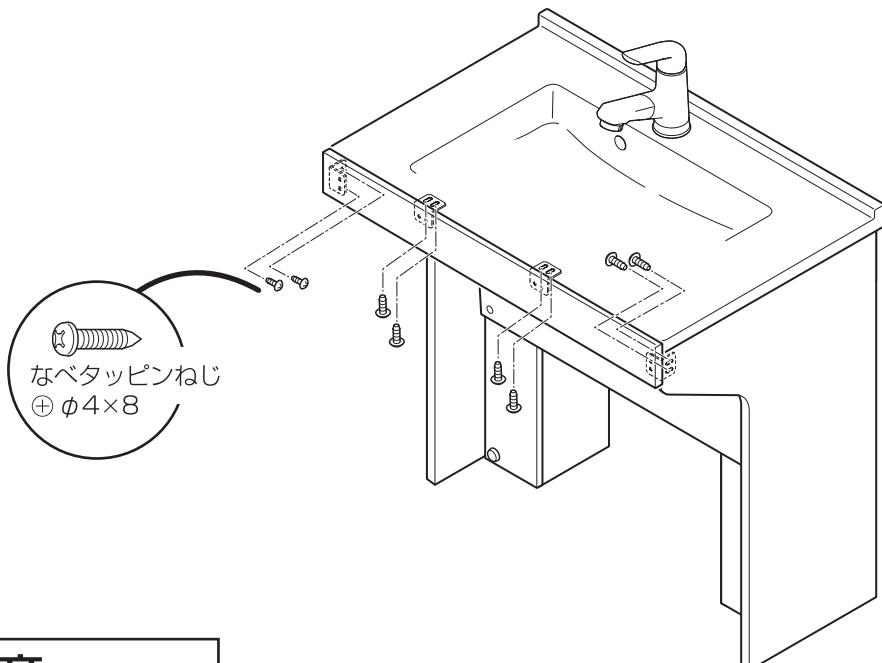
1 幕前板に固定金具を取り付ける

下穴の位置に取り付けてください。 (4か所)



2 キャビネットに幕前板を取り付ける

サイドパネルおよび前方の合板に、ねじで固定する。 (4か所)



⚠ 注意



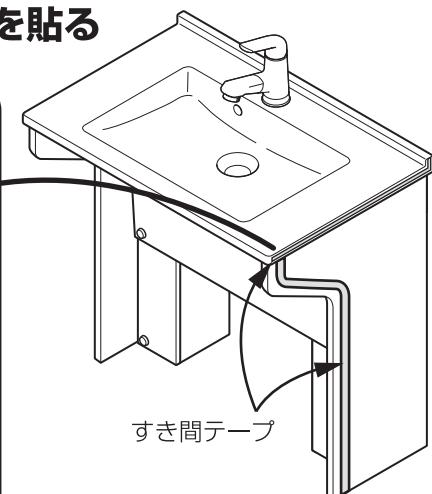
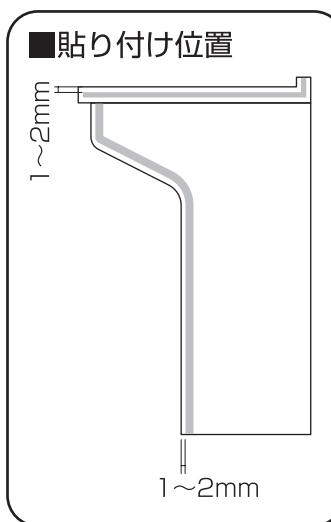
必ず守る

パネル類をねじで固定するときは、手回しドライバーを使用する
電動ドライバーなどを使用するとねじが空回りし、パネルが落下して、けがをするおそれがあります。

サイドキャビネット（オプション）

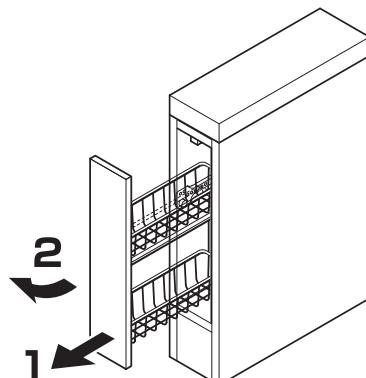
1 サイドパネル、カウンターの側面にすき間テープを貼る

サイドキャビネットを取り付ける側に貼ってください。



2 引出しを取り外す

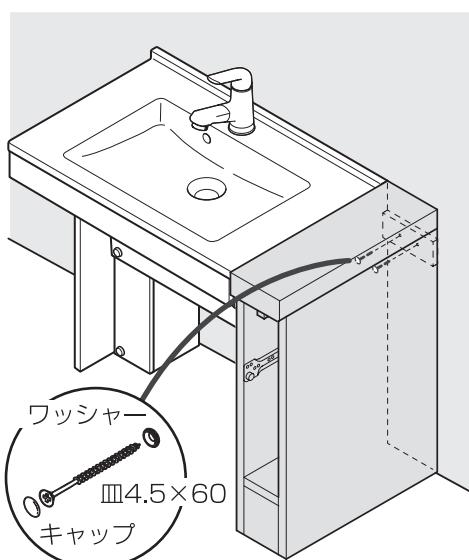
1. いっぱいまで引き出す。
2. 斜めに上げて外す。



3 サイドキャビネットを壁面固定する

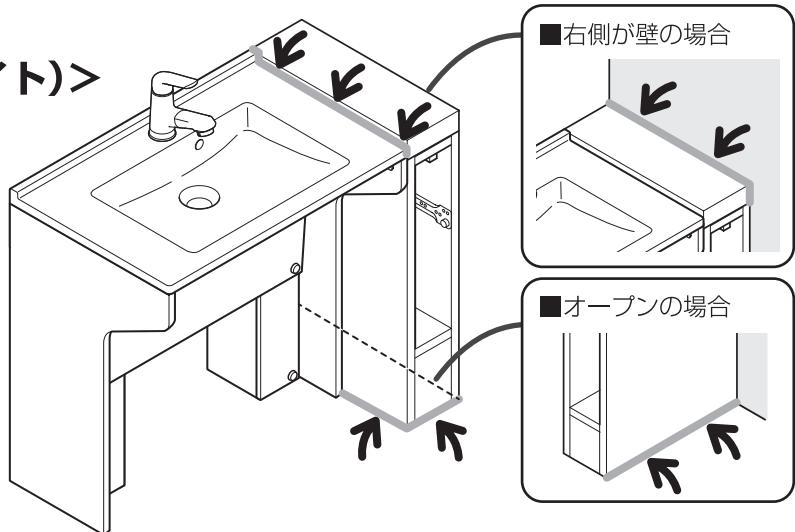
下穴の位置に取り付けてください。（2か所）

2.
配管工事

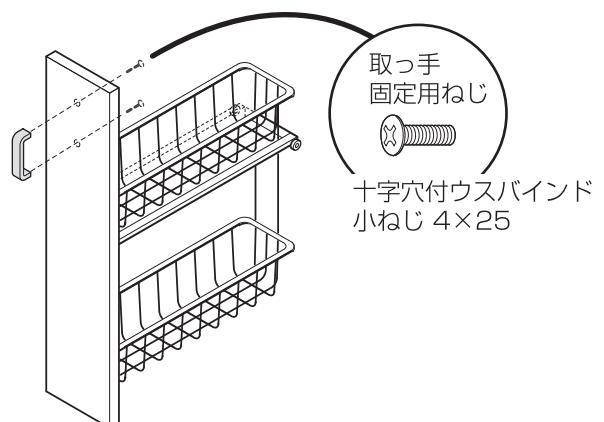


4 シーリングする <推奨: GVT5111(ホワイト)>

サイドキャビネットをシリコンシーリングする。



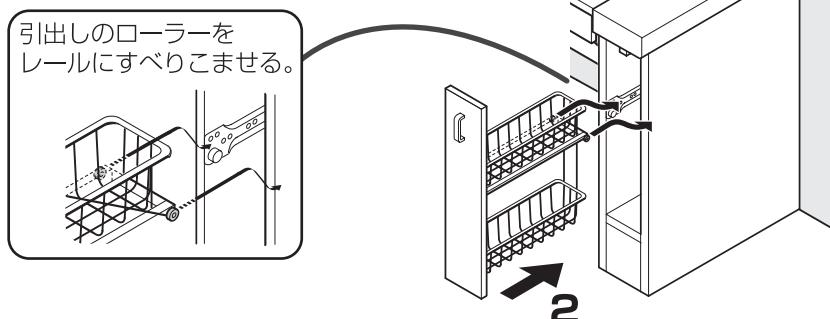
5 引出しに取っ手を取り付ける



6 引出しを取り付ける

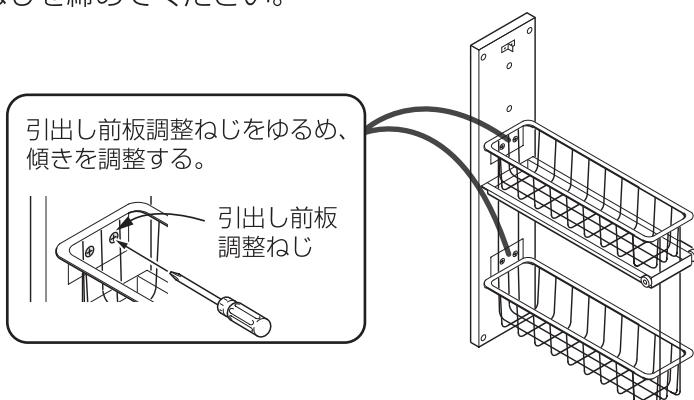
1. 引出しのローラーをレールのローラーの奥に下ろす。

2. 奥に押す。



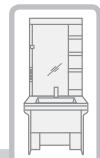
3. 必要に応じて引出しを調整する。

調整後はねじを締めてください。



3. ミラー

[寸法単位：mm]



ミラーキャビネット

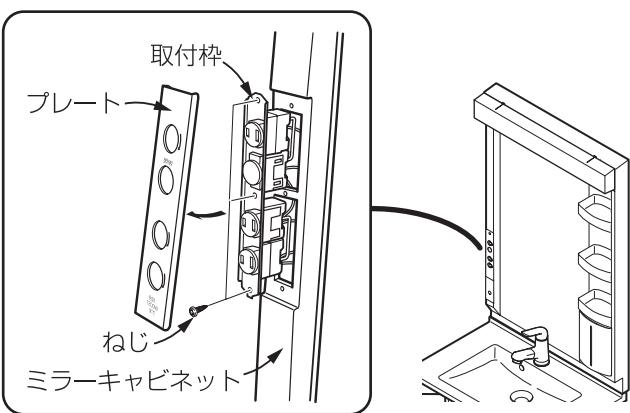
お願い

電源の取り方によって取付設置手順が異なります。

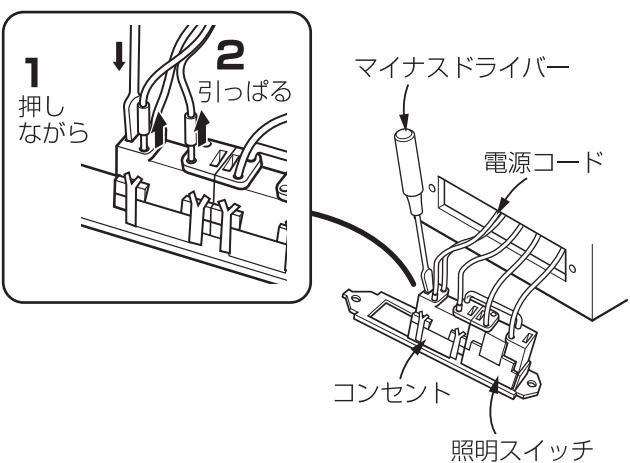
→「配線図」は13ページを参照してください。

※電源を直結配線する場合は、電気工事店にご依頼のうえ、以下の手順で行ってください。

1 プレートと取付枠を外す



2 電源コードをコンセントから外す

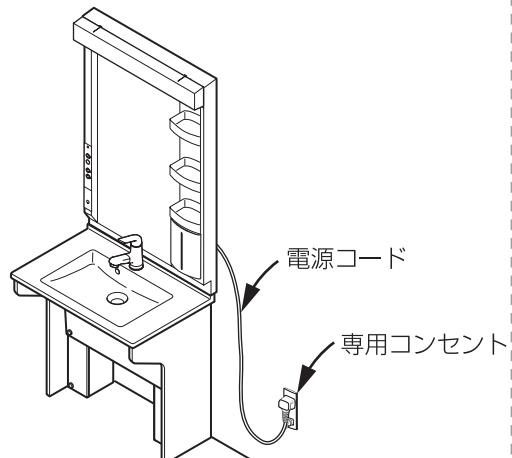


■コンセントから電源を取る場合

※電源コードはオプションです。

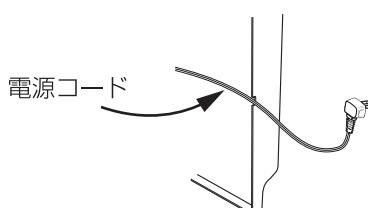
1 コンセントの位置を確認する

コードが届く位置に専用回路のコンセントを設置する(電源コードの有効長さは1.2mです。)



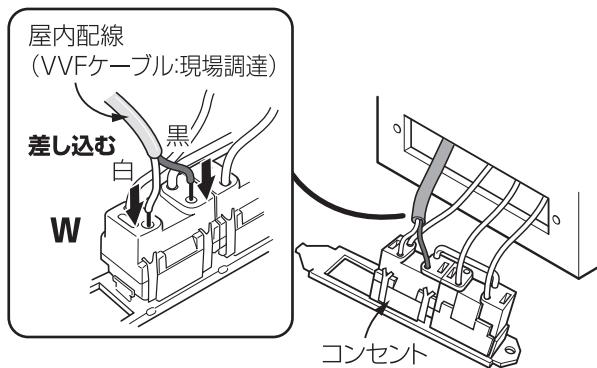
2 電源コードを取り出す

ミラーキャビネットの裏面から切り欠きに合わせて電源コードを取り出す。



27ページ [5]へ

3 屋内配線ケーブル(VVFケーブル)を裏面から引き込み、コンセントに接続する

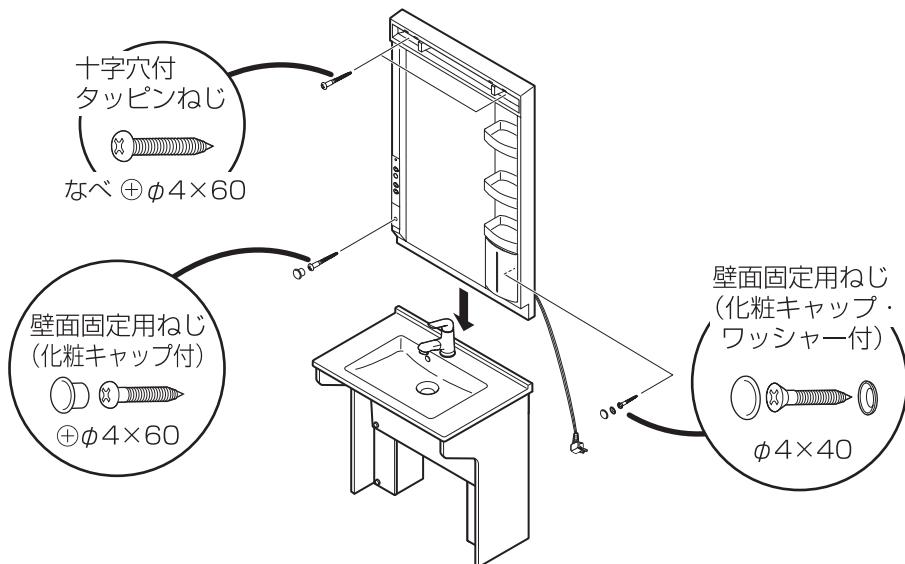


4 取付枠とプレートを元に戻す

お願い

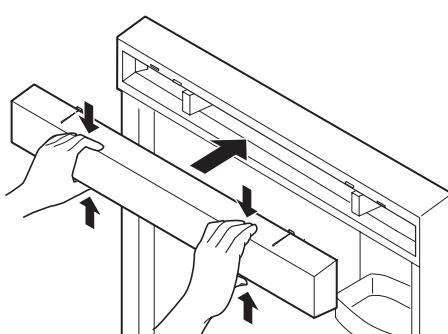
プレート取り付け後、スイッチをあらゆる方向から数回押し、スイッチの引っ掛けなどがないか確認してください。

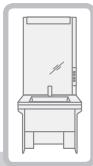
5 カウンターにミラーキャビネットを載せ、壁面に固定する



6 照明カバーを取り付ける

照明カバーの上面と下面を軽くつかんで、まっすぐ押し込みます。





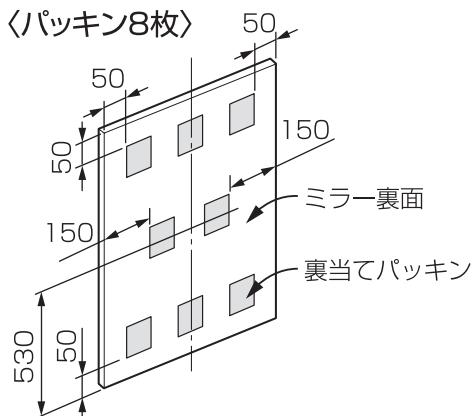
1 面鏡

1 パッキンを貼る

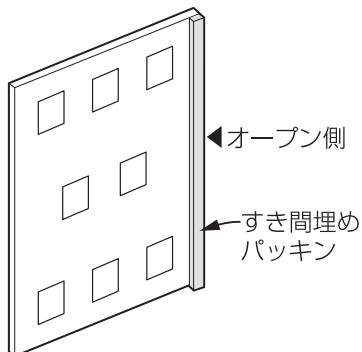
- ミラー裏面に裏当てパッキンを貼る。

お願い

ミラーががたつくおそれがありますので、ミラー裏面には必ず裏当てパッキンを貼ってください。



- ミラー裏面のオープン側端部に、すき間埋めパッキンを貼る。



3. ハードウェア

キャビネット

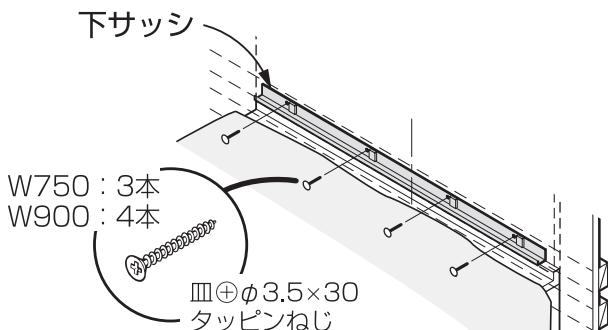
1
面鏡

2
面鏡

2 下サッシを壁面に固定する

カウンターの上に下サッシをのせ、上下サッシ固定用ねじで固定する。

※ねじは水平に取り付けてください。

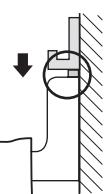


注意



必ず守る

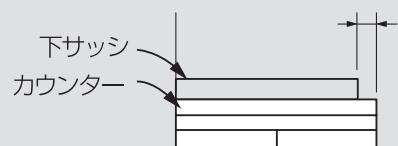
下サッシは底面のパッキンをつぶすように下に押しつけながら取り付ける



カウンターと下サッシのすき間から、本体キャビネット裏側に水がまわるおそれがあります。

お願い

下サッシはカウンターに対して、左寄せになるように固定してください。

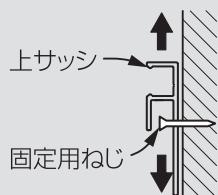


③ 上サッシを取り付ける

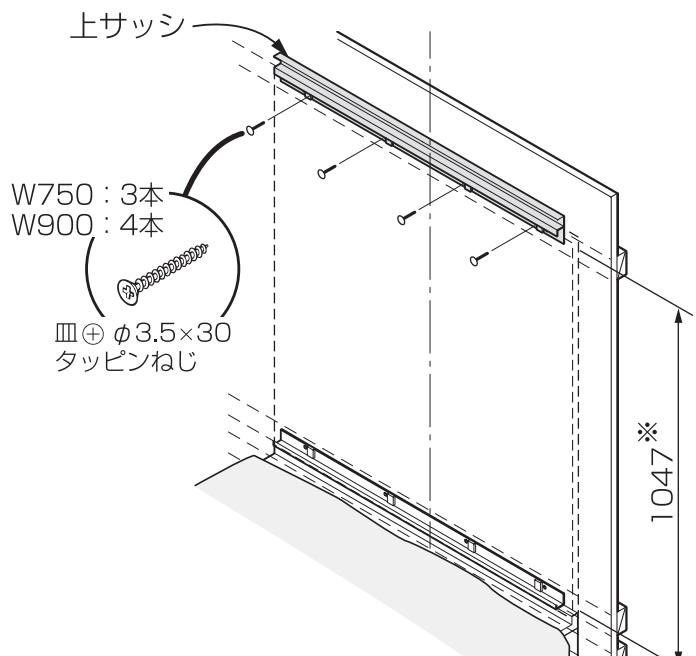
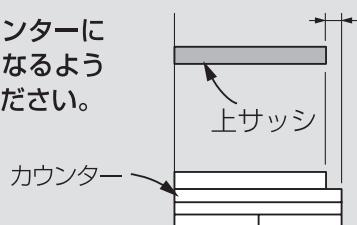
上下サッシ固定用ねじで固定する。

お願い

- 上サッシは上下にスライドできるように、緩めに取り付けてください。



- 上サッシはカウンターに對して左寄せになるよう に、固定してください。

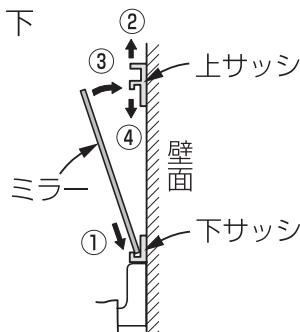


※上下サッシ固定用ねじ取り付け高さ

④ ミラーを取り付ける

1. ミラー表面の保護シート(上下部)を上下サッシのかかりしろの長さ(10mm)ほどめくる。
2. 右記の番号順に、ミラーを上・下サッシに取り付ける。

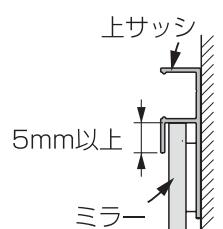
※上サッシはミラーが落下しない
ように確実に下げてください。



注意

ミラーに上サッシが5mm以上かかるようにする

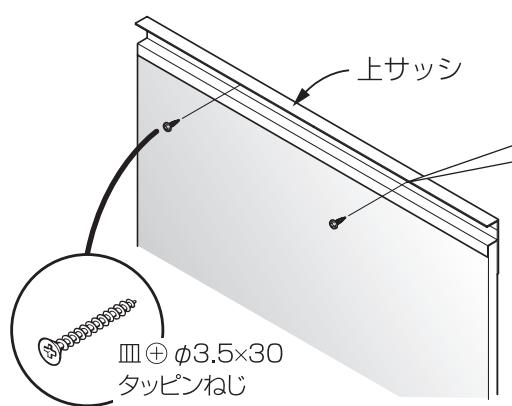
必ず守る



落下事故の原因となります。

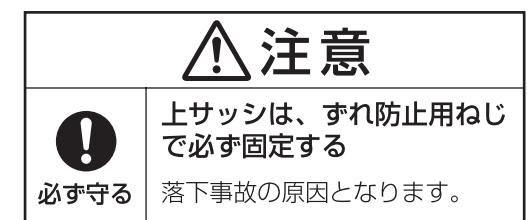
⑤ 上サッシの位置を固定する

上サッシずれ防止用ねじで上サッシを固定する。(2か所)



取付ねじの位置は、
ねじ取付穴に合わせて
ください。

ねじ取付穴



注意

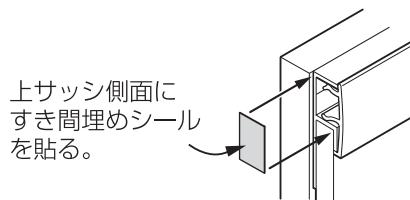
上サッシは、ずれ防止用ねじで必ず固定する

必ず守る

落下事故の原因となります。

6 上サッシすき間埋めシールを貼る

メインミラー側がオープンの場合



■ 照明ありの場合

7 照明を取り付ける

 LED照明(丸型) 37 ページへ

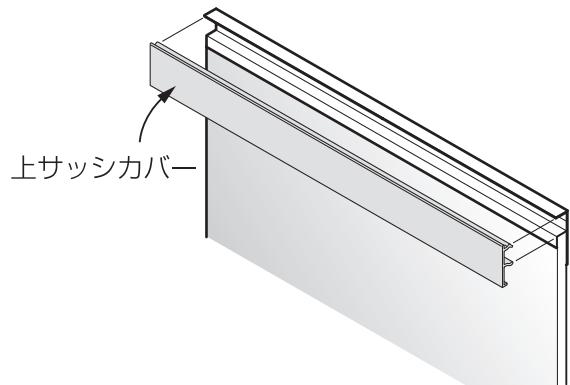
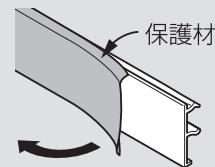
 LED照明(角型) 39 ページへ

■ 照明なしの場合

7 上サッシカバーを上サッシにはめる

お願い

上サッシカバーをはめる前に、上サッシカバーからグレー色の保護材を取り外してください。



8 スイッチコンセントタワーを取り付ける

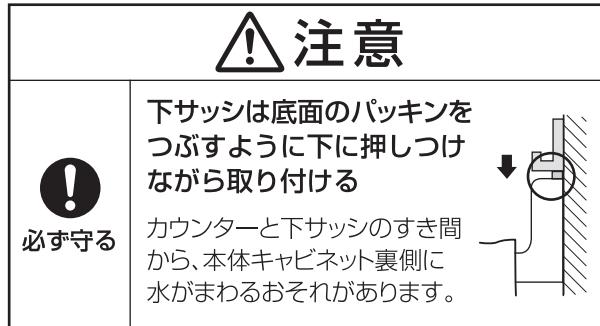
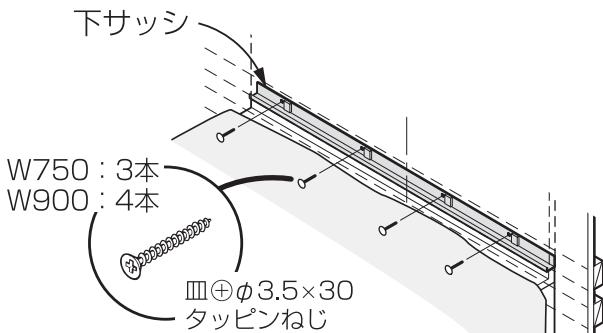
スイッチ
コンセントタワー 42 ページへ



2面鏡

1 下サッシを壁面に固定する

カウンターの上に下サッシをのせ、上下サッシ固定用ねじで固定する。
※ねじは水平に取り付けてください。

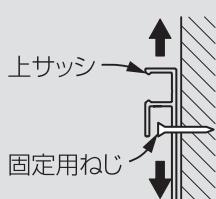


2 上サッシを壁面に取り付ける

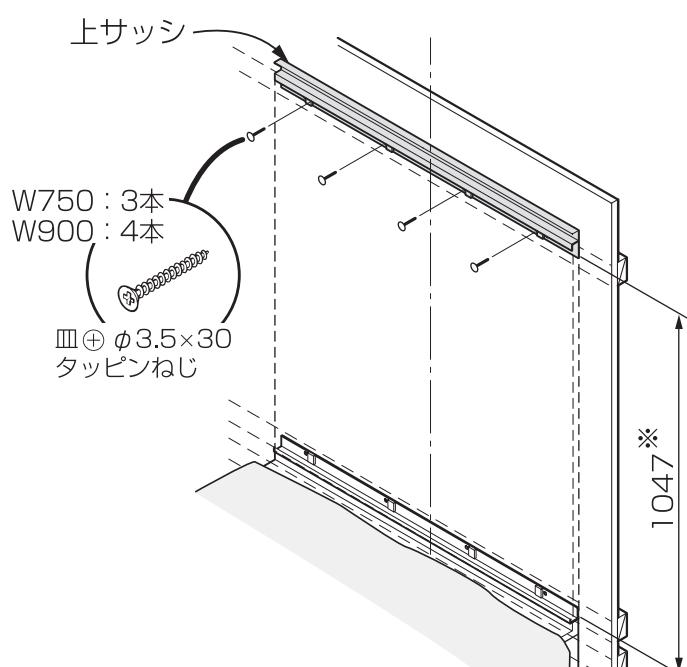
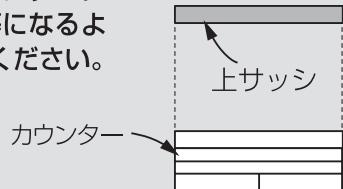
上下サッシ固定用ねじで固定する。

お願い

- 上サッシは上下にスライドできるように、緩めに取り付けてください。



- 上サッシはカウンターに対して左右均等になるように、固定してください。

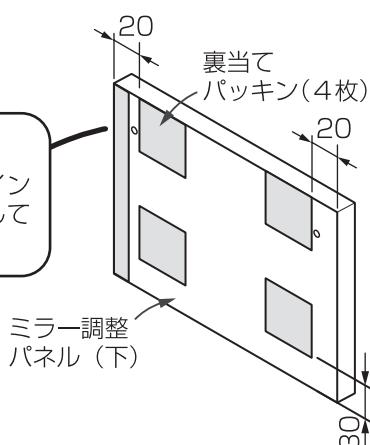


※上下サッシ固定用ねじ取り付け高さ

3 ミラー調整パネル（下）に パッキンを貼る

右側がオープンの場合

すき間埋めパッキン（メインミラーに同梱）をカットして貼る。

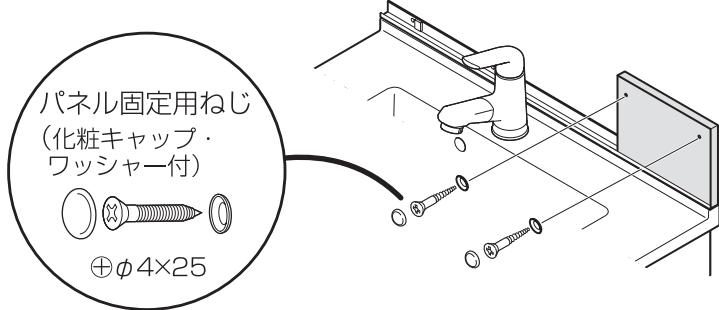


3. キャビネット
1. ハンドル
2. 鏡

2面鏡

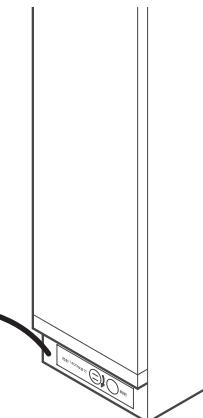
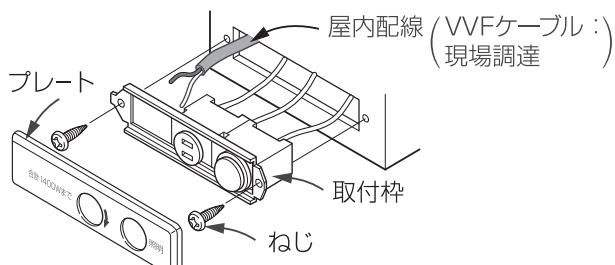
4 ミラー調整パネル（下）を壁に固定する

壁にねじで固定する。（2か所）



5 ミラー付収納のプレートと取付枠を外す

屋内配線ケーブル（VVF ケーブル：現場調達）を引き出しておく。



3.
ミラー

キャビネット
ミラー

1面鏡

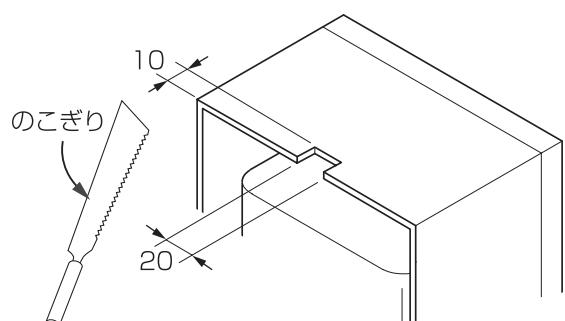
2面鏡

6 ミラー付収納の上部を切り欠く

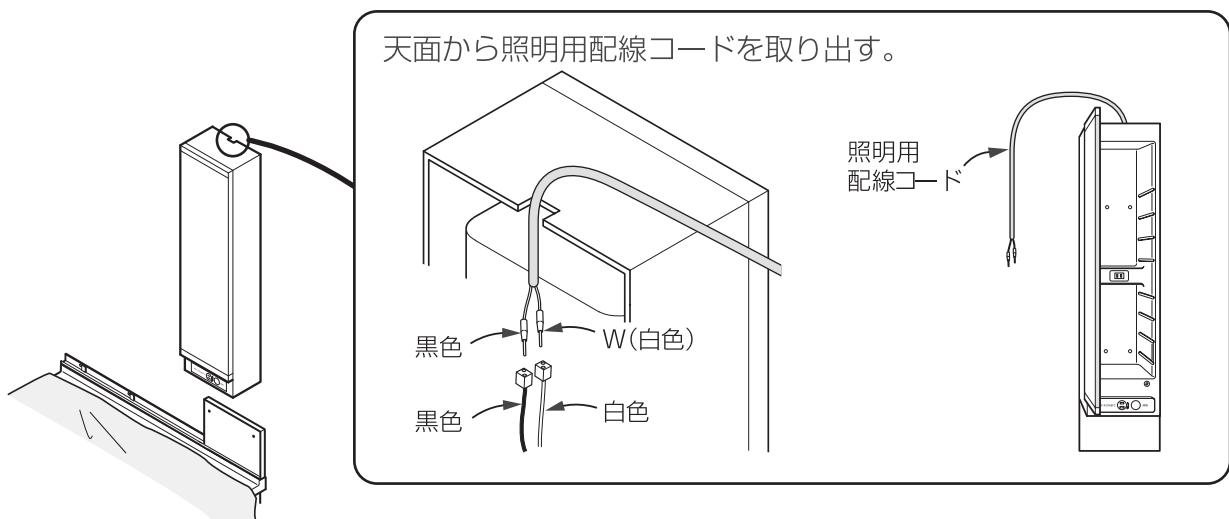
天面中央部を切り欠く。

お願い

切り欠き作業時はコード類を傷つけたり、
切断しないよう注意してください。
切り欠いた後はバリを取ってください。



7 照明用配線コード（ミラーに同梱）を結線する

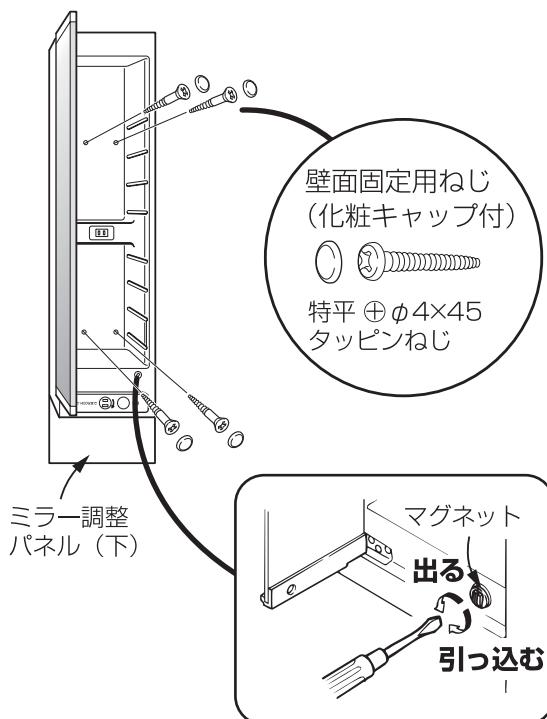


!**警告**

必ず守る 	<p>棒端子は絶縁被覆を奥まではめ、必ずコネクタの奥まで差し込む 火災の原因となります。</p> <p>棒端子 → 絶縁被覆 奥まで</p> <p>棒端子 → コネクタ 奥まで</p>	<p>結線後、コード類、コネクターなどが引っかかったり、壁にはさまたたりしないようにミラー付収納側にビニル製テープなどで仮固定する</p> <p>コードに傷がつき、発火し火災の原因となります。</p>
-----------------	--	--

8 壁面固定する

- ミラー調整パネル(下)の上に、ミラー付収納をのせる。
- 壁面固定用ねじ(ミラー付収納に同梱)で固定する。
(4か所)

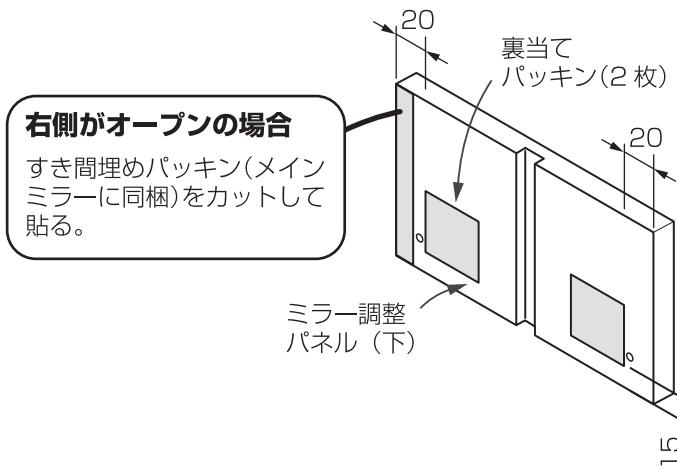


9 ミラー扉を調整する

面段差をマグネットの飛び出し量で調整する。(1か所)

*マグネットで調整しきれない時は、壁面固定を
やり直してください。

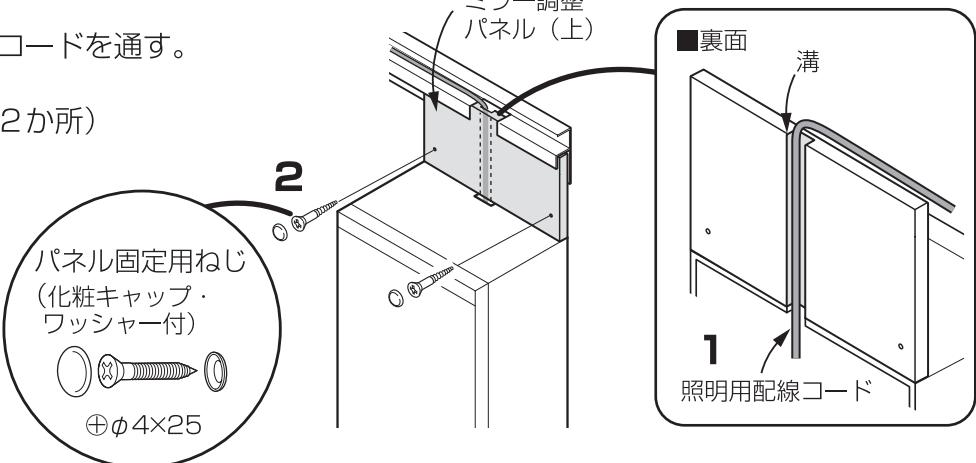
10 ミラー調整パネル（上）にパッキンを貼る



11 ミラー調整パネル（上）を取り付ける

- 裏面の溝に照明用配線コードを通す。
- 壁にねじで固定する。(2か所)

※照明用配線コードを
挟まないように
取り付けてください。



3.
ミラー

キャビネット
ミラー

1面鏡

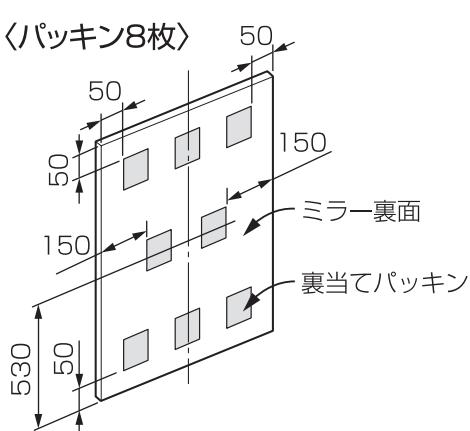
2面鏡

12 ミラーにパッキンを貼る

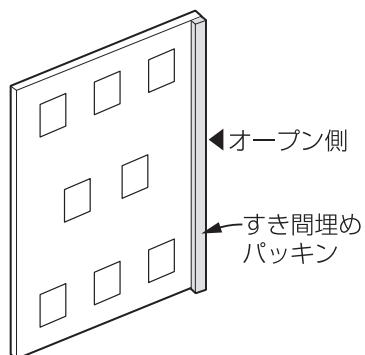
お願い

ミラー裏面には必ず裏当てパッキンを貼ってください。ミラーががたつくおそれがあります。

- ミラー裏面に裏当てパッキンを貼る。



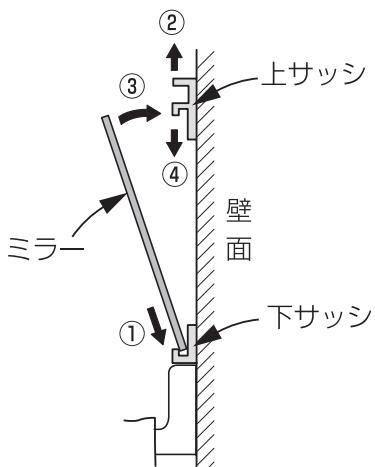
- 左側がオープンの場合、ミラー裏面の
オープン側端部に、すき間埋めパッキンを貼る。



I3 ミラーを取り付ける

1. ミラー表面の保護シート(上下部)を上下サッシのかかりしろの長さ(10mm)ほどめくる。

2. 右記の番号順に、ミラーを上下サッシに取り付ける。
※上サッシはミラーが落下しないように確実に下げてください。

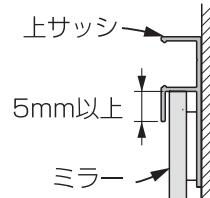


注意

ミラーに上サッシが5mm以上かかるようにする



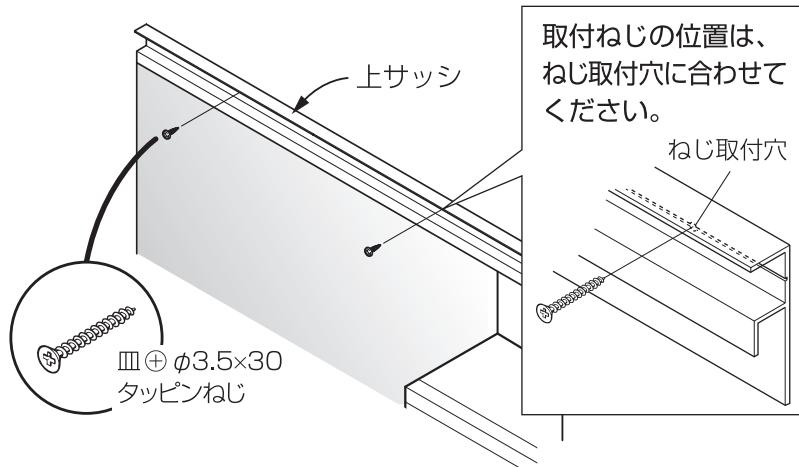
必ず守る



落下事故の原因となります。

I4 上サッシの位置を固定する

上サッシずれ防止用ねじで上サッシを固定する。(2か所)



注意

上サッシは、ずれ防止用ねじで必ず固定する



必ず守る

落下事故の原因となります。

■ 照明ありの場合

I5 照明を取り付ける

LED照明(丸型) 37 ページへ

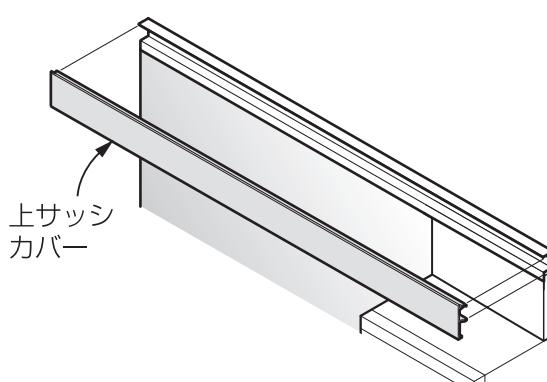
LED照明(角型) 39 ページへ

■ 照明なしの場合

I5 上サッシカバーを上サッシにはめる

お願い

上サッシカバーをはめる前に、上サッシカバーからグレー色の保護材を取り外してください。



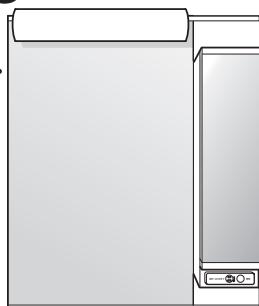
お願い

「照明あり」の場合は、照明取り付け後に下記手順を行ってください。

16 上サッシすき間埋めシールを貼る

メインミラー側がオープンの場合

上サッシ側面に
すき間埋めシール
を貼る。



ミラー付収納側が
オープンの場合

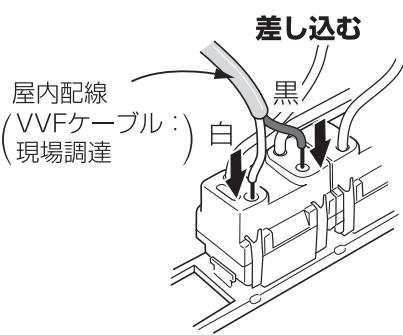
側面上部のパッキンを
はがす。

17 屋内配線をする

※電源を直結配線する場合は、電気工事店にご依頼ください。

屋内配線ケーブル(VVFケーブル：現場調達)を裏面より引き込み、コンセントに接続する。

➡「配線図」は13ページを参照してください。



警告

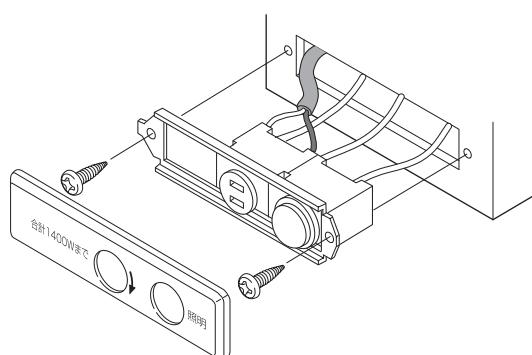


必ず守る
コンセントに結線後、確実に
結線されているか、ケーブルを
軽く引っぱり確認する
火災の原因となります。

18 取付枠とプレートを元に戻す

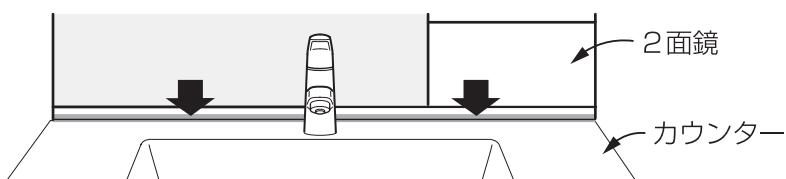
お願い

プレート取付後、スイッチをあらゆる方向から数回押し、
スイッチのひっかかりなどないか確認してください。



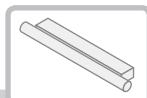
19 シーリングをする

カウンターと2面鏡を
シリコンシーリングする。



4. 照明

[寸法単位：mm]



LED 照明(丸型)

! 警告



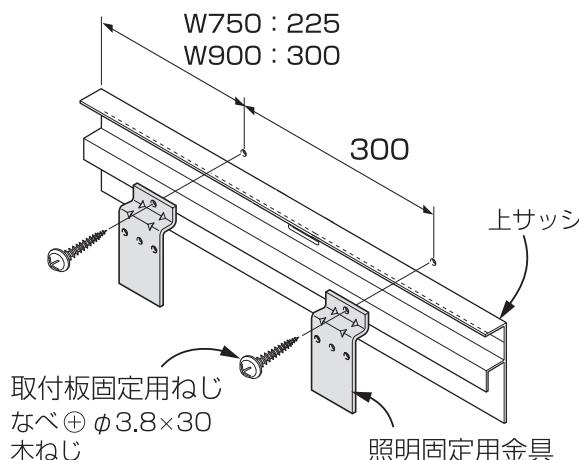
組み込まれる電気機器・水栓などについては、それぞれの取付・設置説明書および
製品本体の表示事項を守り、正しく設置する
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

1面鏡・2面鏡のみ

1 照明固定用金具を取り付ける

照明器具に同梱されている照明固定金具を、
取付板固定用ねじで取り付ける。

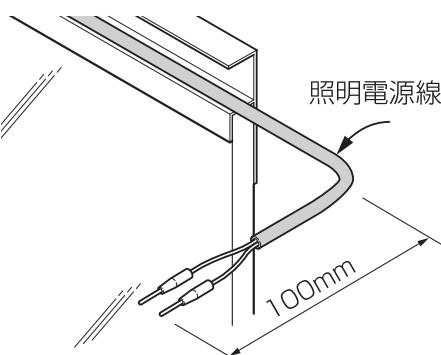
※上サッシずれ防止用ねじの取り付け位置は、
下図を参照してください。



■1面鏡の場合

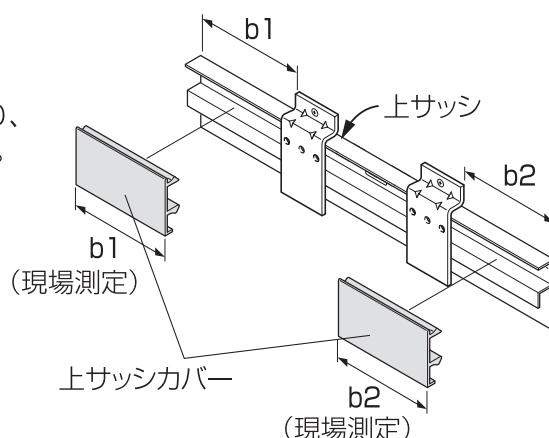
配線コードを上サッシの中に 納める

電源線はサッシの端から
100mm程度出してください。



2 上サッシカバーを切断し、はめる

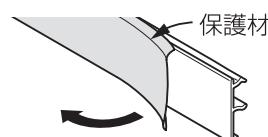
- ミラーの端と照明固定金具の間（寸法b）を測り、
その寸法に合わせ、上サッシカバーを切断する。



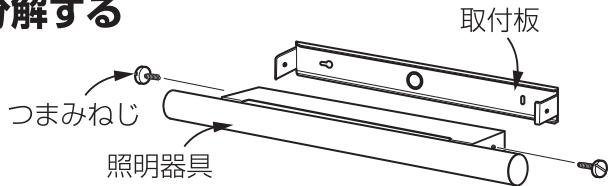
- 上サッシに上サッシカバーをはめる。

お願い

上サッシカバーをはめる前に、上サッシカバー
からグレー色の保護材を取り外してください。

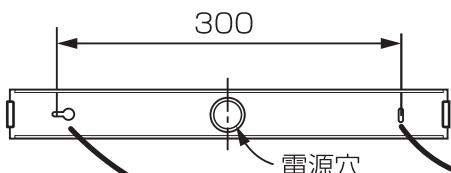


3 LED照明を分解する

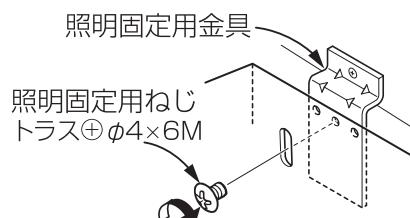


4 取付板を取り付ける

照明固定用ねじ（または取付板固定用ねじ）で取付板を固定する。（2か所）

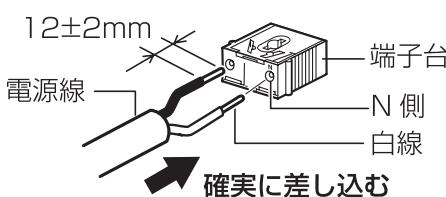


■1面鏡・2面鏡の場合



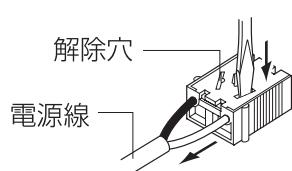
5 端子台に電源線を接続する

電源の白線を端子台のN側に差し込む。
(適合電線VVF ϕ 1.6、 ϕ 2.0単線)



■電源線を外す場合

マイナスドライバーなどを解除穴に差し込みながら、電源線を引き抜く。



警告

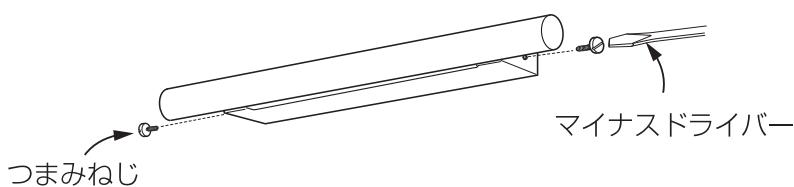


電源線は端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

4.
照明

6 照明器具を取り付ける

つまみねじで取付板に固定する。（2か所）
※マイナスドライバーを使用して、確実に取り付けてください。



注意



器具はつまみねじで確実に取り付ける
落下してけがをするおそれがあります。

7 その他の部材を取り付ける



1面鏡

スイッチコンセントタワー

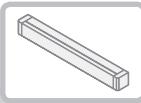
42 ページへ



2面鏡

屋内配線

36 ページ 17へ



LED 照明(角型)

! 警告



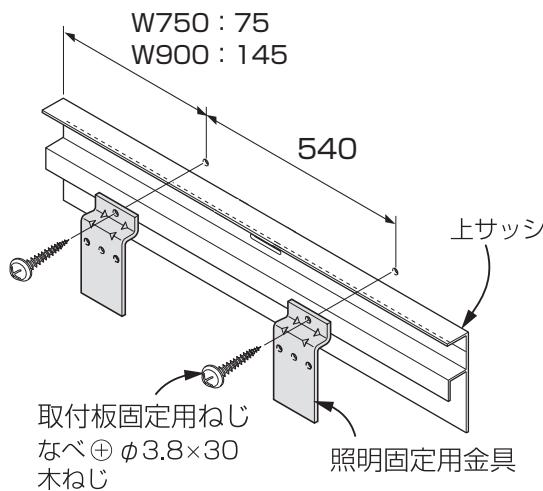
組み込まれる電気機器・水栓などについては、それぞれの取付・設置説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置する
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

1面鏡・2面鏡のみ

1 照明固定用金具を取り付ける

照明器具に同梱されている照明固定金具を、取付板固定用ねじで取り付ける。

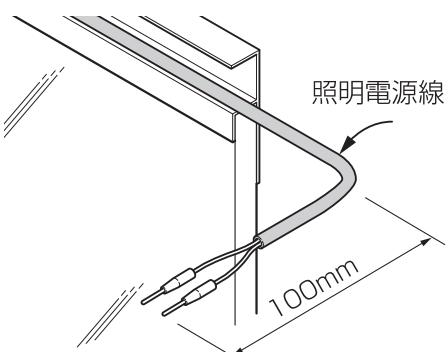
※上サッシずれ防止用ねじの取り付け位置は、下図を参照してください。



■1面鏡の場合

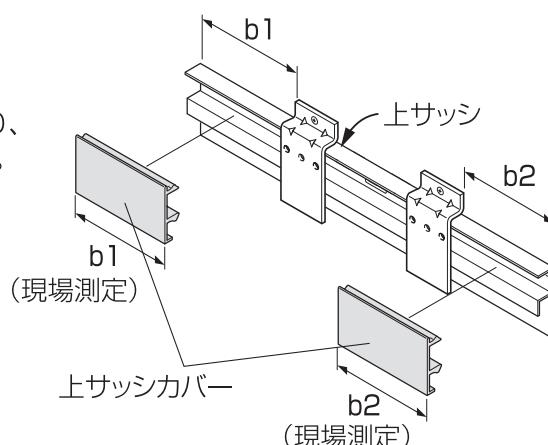
配線コードを上サッシの中に納める

電源線はサッシの端から100mm程度出してください。



2 上サッシカバーを切断し、はめる

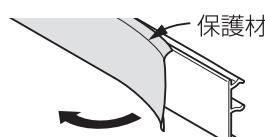
- ミラーの端と照明固定金具の間（寸法b）を測り、その寸法に合わせ、上サッシカバーを切断する。



- 上サッシに上サッシカバーをはめる。

お願い

上サッシカバーをはめる前に、上サッシカバーからグレー色の保護材を取り外してください。



3 電源線を加工する（セパレートプランの場合）

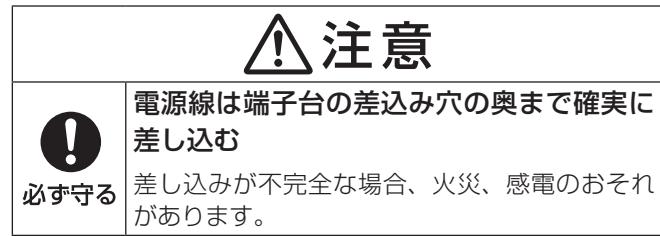
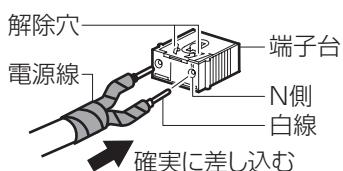
適合電線 VVF ϕ 1.6、 ϕ 2.0 単線
VVF 外被から絶縁テープを巻き付ける。



4 端子台に電源線を接続する

電源の白線を端子台の N 表示側に差し込む。

◎器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜いてください。



4.
照明

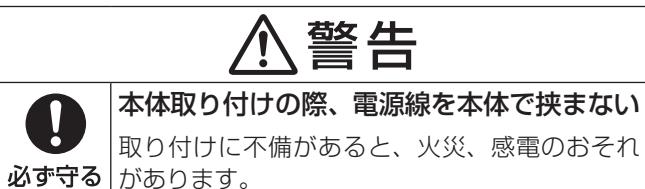
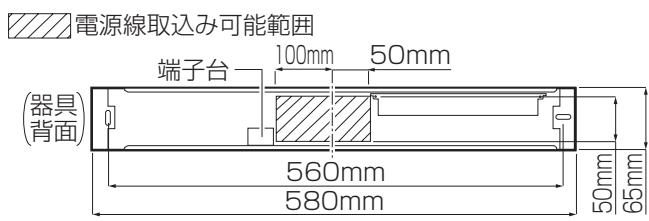
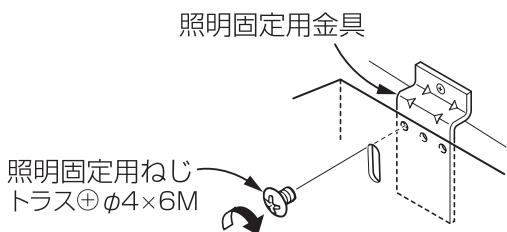
LED
照明
(丸型)

LED
照明
(角型)

5 本体を取り付ける

照明固定用ねじ（または取付板固定用ねじ）で本体を固定する。
取付ピッチ：560mm

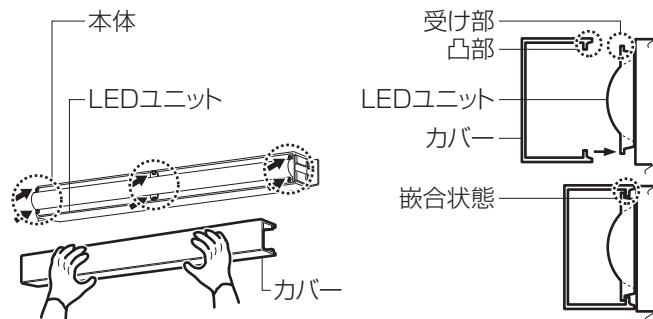
■1面鏡・2面鏡の場合
※外側の穴で固定してください。



6 カバーを取り付ける

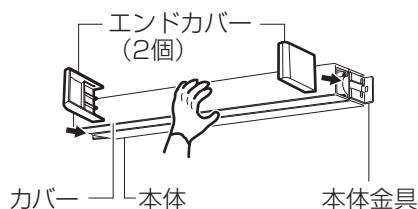
カバーを両手で持ち、LEDユニットにかぶせる。

カバーの凸部がLEDユニットの両端と中央にある受け部に掛かるように押し込んでください。



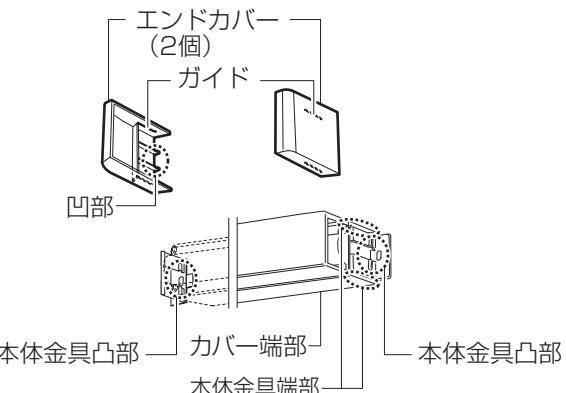
7 エンドカバーを取り付ける

カバーを手で支えながらエンドカバー（2個）をはめ込む。



エンドカバーのガイドに本体金具の端部を合わせ、
本体金具凸部がエンドカバー凹部にはまるまで
スライドさせてください。

(正しくはまると、クリック感があります。)



注意



カバー、エンドカバーは確実に取り付ける
守らないと、落下の原因となることがあります。

8 その他の部材を取り付ける



1面鏡

スイッチコンセントタワー

42 ページへ



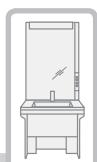
2面鏡

屋内配線

36 ページ 17 へ

5. その他の部材

[寸法単位：mm]



スイッチコンセントタワー

お願い

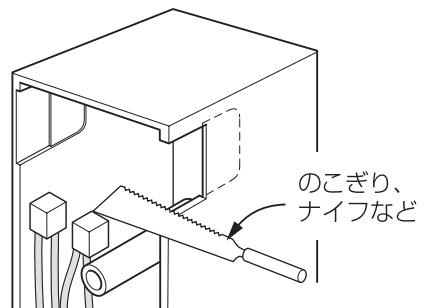
「照明あり」の場合は、照明取り付け後に行ってください。

1 スイッチコンセントタワーを切り欠く

ミラーと接する側のスイッチコンセントタワー上部を切り欠く。
肉厚の薄い部分を一段目まで切り取ってください。

お願い

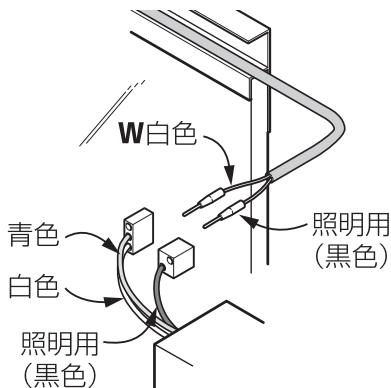
コード類を傷付けたり切断しないよう
注意してください。



2 照明電源線を結線する

5. その他の部材
コンセントタワー
W白色
青色
白色
照明用（黒色）
照明用（黒色）

結線後、コード類、コネクタなどがかみこまないように
スイッチコンセントタワー側にテープで仮止めしてください。



警告

必ず守る 棒端子は絶縁被覆を奥まではめ、必ずコネクタの奥まで差し込む

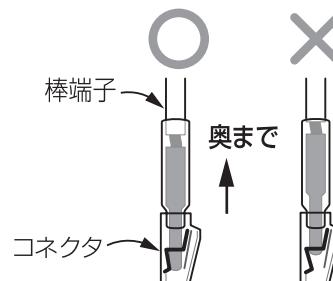
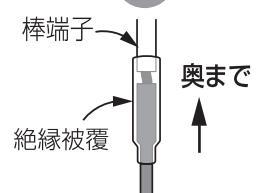
火災の原因となります。



棒端子は絶縁被覆を奥まではめ、必ずコネクタの奥まで

差し込む

火災の原因となります。

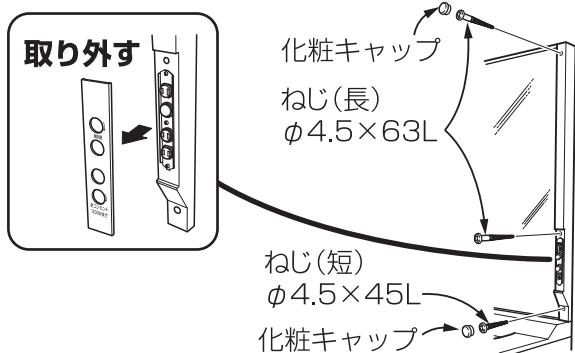


③ スイッチコンセントタワーを取り付ける

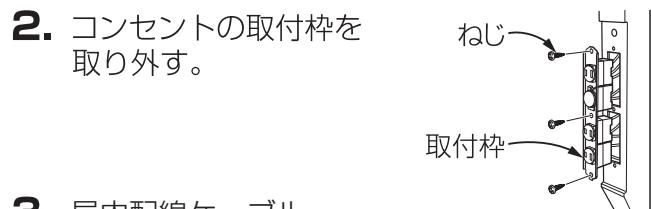
お願い

- コード類、コネクタなどをはさみこまないよう注意してください。
- コンセントに結線後、確実に結線されているかケーブルを軽く引っ張り確認してください。
- プレート取り付け後、スイッチをあらゆる方向から数回押し、スイッチの引っかかりなどがないか確認してください。

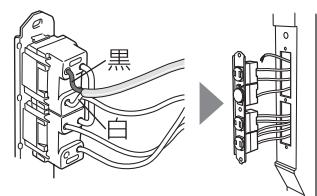
1. スイッチプレートを取り外し、スイッチコンセントタワーをねじ固定する。



2. コンセントの取付枠を取り外す。

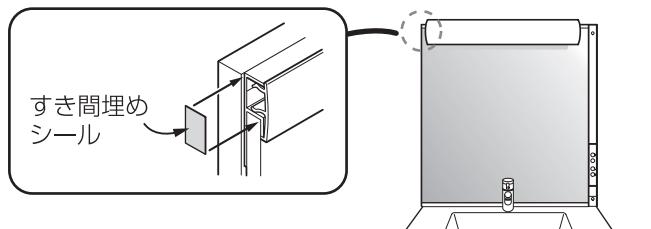


3. 屋内配線ケーブルを引き込み、コンセントに接続する。
結線後、取付枠とスイッチプレートを取り付ける。



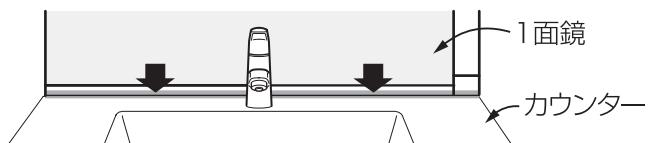
④ 上サッシすき間埋めシールを貼る

ミラー側がオープンの場合、上サッシ側面にすき間埋めシールを貼る。



⑤ シーリングをする

カウンターと1面鏡をシリコンシーリングする。



6. 点検（仕上げ）

- 下記に従い、仕上がりをチェックしてください。
- 水栓の確認は、水栓の施工説明書を参照してください。詳しい点検方法が記載されています。

ねじなどの取り付け忘れがないか確認する

がたつき・異音がないか確認する

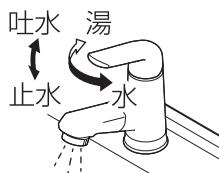
水栓・洗面ボールのねじ留め部に、すき間や緩みがないことを確認する。

フットパネルの左右が間違いないか確認する

接着・シーリングが、必要な箇所に塗布されているか確認する

水の出、湯の出を確認する

水栓に付属の施工説明書を参照してください。



吐水量が排水量を上回り、あふれ出ないか確認する

水漏れがないか確認する

給排水接続部に外れや、ずれがないか確認する。

お願い

- シンナーなど有機溶剤、強酸、強アルカリ性洗剤やトイレ用洗剤を使用しないでください。

表面がおかされ、破損、変色するおそれがあります。

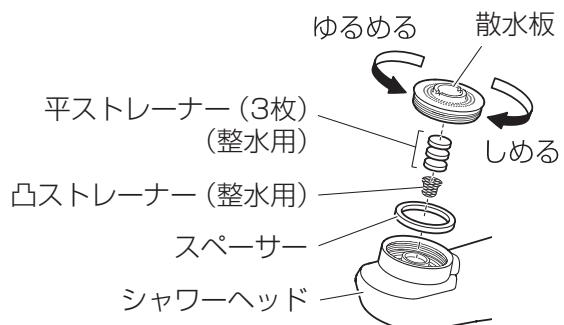
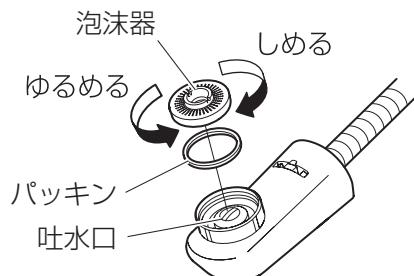
- 研磨剤入り洗剤やナイロンたわしなどは使用しないでください。

表面を傷つけるおそれがあります。

照明の点灯・取り付けを確認する

水栓通水確認後、必ず吐水口まわりを清掃する

※詳しいお手入れ方法は、水栓の取扱説明書をご参照ください。



きれいに清掃する

やわらかい布に中性洗剤をしみ込ませてふき取る。

モ

モ

メモ

**パナソニック ハウジングソリューションズ株式会社
水廻りシステム事業部**

〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Housing Solutions Co., Ltd. 2024

OS0718-60124